2017

公益社団法人 米沢青年会議所



JC Report
Annual Report
2016 ~ 2017

Junior Chamber International Yonezawa.

目 次

2016年度(平成28年度)事業及び収支決算報告書	
事業報告	2
例会報告	4
理事会報告	8
貸借対照表	12
正味財産増減計算書	
正味財産増減計算内訳表	
収支計算書	16
収支計算内訳表	18
財産目録	
財務諸表に対する注記	
備品目録	
倉庫備品リスト	
決算報告·監査意見書 ······	27
2016年度(平成28年度)アニュアルレポート	29
2017年度(平成29年度)事業及び収支予算計画書	
2017年度スローガン	
理事長所信 2017年度第56代理事長 渋谷 哲	
基本理念	
2017年度公益社団法人米沢青年会議所組織図	
2017年度事業計画	
正味財産増減計算書内訳表	64



2016年度 (平成28年度)

事業及び収支決算報告書

公益社団法人 米沢青年会議所 自 2016 年 1月1日 至 2016 年 12月31日

2016年度 事業報告 (対外事業・他)

1月

事務所開き・事業始め

公益社団法人日本青年会議所 京都会議・総会(京都)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 新春交歓会 第1回会員会議所会議(新庄)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 アカデミー委員会 開講式 (新庄)

2月

公益社団法人日本青年会議所 東北地区協議会 ゼミナール委員会 開校式(仙台)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第4エリア ブロック会長公式訪問(長井)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第2回会員会議所会議(山形)

3月

公益社団法人日本青年会議所 総会 (東京)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第3回会員会議所会議(東京)

4月

河北青年会議所 創立40周年記念式典 (河北)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第4回会員会議所会議(米沢)

5月

一般社団法人南陽青年会議所 創立50周年記念式典(南陽)

全国城下町連合会シンポジウム (彦根)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第5回会員会議所会議(上山)

6月

2016 JCI ASPAC高雄大会(台湾・高雄)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 やまがた協働運動実践委員会 ふるさとOMOIYARIプロジェクト2016 (米沢)

公益社団法人村山青年会議所 創立40周年記念式典(村山)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第6回会員会議所会議 (寒河江)

7月

公益社団法人日本青年会議所 サマーコンファレンス2016 (横浜)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第49回ブロック大会 かみのやま大会

8月

青年部サミット2016 (米沢)

9月

公益社団法人日本青年会議所 東北地区協議会 東北青年フォーラム 登米大会(登米)

公益社団法人日本青年会議所 東北地区協議会 ゼミナール委員会 開校式 (登米)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第7回会員会議所会議(南陽)

公益社団法人上山青年会議所 創立40周年記念式典(上山)

公益社団法人酒田青年会議所 創立50周年記念式典(酒田)

10月

公益社団法人日本青年会議所 第65回全国大会広島大会・総会(広島)

公益社団法人鶴岡青年会議所 創立50周年記念式典(鶴岡)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第8回会員会議所会議(酒田)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 アカデミー委員会 アカデミー修了式(酒田)

一般社団法人東根青年会議所 創立40周年記念式典(東根)

11月

公益社団法人上越青年会議所 意見交換会 (米沢)

公益社団法人日本青年会議所 山形ブロック協議会 第9回会員会議所会議・卒業式 (新庄)

第17回山形ふるさとСM大賞 米沢市共同制作事業

12月

公益社団法人日本青年会議所 東北地区協議会 会員会議所会議・卒業式(盛岡)

骨髄バンク支援活動(米沢)

2016年度例会報告

期日	例 会・総 会	会 場	内 容
1月16日(土)	<u>総会</u>	東京第一ホテル米沢	『第109回通常総会(定時)総会』
			第一号議案 2015年度年間事業報告(案)承
	出席 50名		認の件
	うち委任状出席35名		第2号議案 2015年度収支決算(案)承認の
			件
			監査報告
			担当:総務広報委員会
	1月例会	東京第一ホテル米沢	『新春祝賀会』
			理事長挨拶
	出席 50名		来賓・OB紹介
	来賓・OB 39名		来賓・OB会長・ブロック協議会会長挨拶
			鏡開き
			市長・町長・理事長書初め披露
			担当:総務広報委員会
2月13日(土)	2月第一例会	おまつり広場、	『ようこそ!光と雪の王国へ
14日(日)		松ヶ崎第2公園	~未来につなぐ、笑顔と愛のファンタジー~』
	出席 49名		感謝(サンキュー)ドーム、39カード
	一般来場者2505名		体験粘土キャンドル
	(重複含む)		小学生絵画による木灯篭展示、雪灯篭制作
			ふるまいチョコ
			ハートLEDオブジェ
			雪上ストラックアウト
			担当:愛のまちづくり委員会
2月18日 (木)	2月第二例会	タスパークホテル	『山形ブロック協議会 第4エリア 2016
		(長井市)	年度ブロック会長公式訪問』
	出席 32名		ブロック会長挨拶
			日本青年会議所 基本方針説明
			ブロック各委員会説明
			第4エリアLOM紹介
			会員会議所 事業説明
			担当:事務局

3月13日(日)	3月例会	山形大学工学部	『青年による地域活性化の為の意見交換会
		百周年記念会館	○地域の明日を語れ!おらだのまちを変えでや
	出席 30名	セミナー室	っぺ!』
	一般参加者		高校生・大学生パネリストとの意見交換会
	米沢市、川西町の高校生		
	30名		担当:地域活性穣三昧委員会
	引率教員 5名		
	米沢市の大学生11名		
	一般 1名		
4月19日 (火)	4月例会	伝国の杜 大会議室	『資質向上例会 ~明るい未来を創造し、さあ今
			こそ一歩踏み出そう!~』
	出席 41名		第1部 久米川先輩による講演
			第2部 各委員会に分かれてのワークショップ
			担当:事務局
5月15日(日)	5月例会	宮城県亘理町	『未来への架け橋プロジェクト』
		いちご農園(丸子様)	いちご農園でのいちご狩り
	出席 40名	荒浜体育館	芋煮会
	一般参加者		米沢織染色による黄色いハンカチ作成
	子供(米沢) 3 0 名		レクリエーション (ドッジボール)
	子供(亘理) 30名		あぶくまJCによる応援メッセージ作成
	外部協力者		(ワタリ・サイコ―!プロジェクト)
	(NPO法人いちごっ		
	こ) 5名		担当:健やかなひとづくり委員会
6月17日(金)	6月第一例会	グランドホクヨウ	『米沢青年会議所創立55周年記念式典』
	記念式典		米沢青年会議所55年の歩み 上映
			理事長挨拶
	出席 62名		来賓並びに来訪者紹介
	来賓 22名		来賓祝辞
	OB 30名		スポンサーJC感謝状・記念品贈呈
	各青年会議所155名		友好JC記念品贈呈
			米沢JCOB会 会長挨拶
			担当:総務広報委員会
	祝賀会	グランドホクヨウ	『祝賀会』
			甘木さんによる書道演出
	出席 70名		米澤すずめ衆・四面楚歌による舞踊
	来賓 21名		愛の武将隊

	OB 30名		山形大学アカペラサークル
	各青年会議所157名		
			担当:総務広報委員会
6月19日(日)	6月第二例会	【米沢会場】 松川河	『ふるさとOMOIYARIプロジェクト201
		川敷及びその周辺	6]
	出席 47名	【川西会場】やまがた	県内同日一斉清掃活動
	ゼミ生40名	川西ダリヤ園および	市町村民憲章推進事業
	一般参加者128名	周辺	スポーツGOM I 拾い
		【JC会場】青年の像	
		並びに米沢駅周辺	
		【ゼミ生会場】伝国の	
		杜・上杉公園周辺	担当:事務局
7月24日(日)	7月第一例会	松川河川敷 運動広	『MUSIC FESTIVAL 2016』
		場	高校生バンドコンテスト
	出席 61名		ステージパフォーマンス
	仮会員 2名		体験ブース出展
	一般来場者25000		YEG Y-1グルメグランプリとの同時開催
	名		
			担当:地域活性穣三昧委員会
7月30日(土)	7月第二例会	三友エンジニア体育	『山形ブロック協議会 第49回 山形ブロック
		文化センター	大会かみのやま大会』
	出席 32名	(上山市)	メインフォーラム、分科会
			地域活性たからいち
			上山JC「スマイルプロジェクト☆かみのやま」
			担当:事務局
8月3日(水)	8月第一例会	上杉伯爵邸 庭園	『新入会員バッチ贈呈並びに次年度理事長当選
6 / 5 i (/k)	<u> </u>	工12口飲奶 庭園	おれて云東・ラフ畑王亚UTC以下及任事以コ恩 者挨拶
	出席 48名		新入会員にバッチ贈呈
	新入会員15名		次年度理事長当選者挨拶
	机八去真 1 0 石		以中反任事以 I 医石 庆 / /
			担当:会員拡大交流委員会
8月9日 (火)	8月第二例会	飯豊少年自然の家	『友情の架け橋キャンプ』
10日(水)		(飯豊町)	小学1年生~6年生までを対象としたキャンプ
	出席 44名		野外炊飯
	亘理町の子供30名		徳育セミナー
	米沢・川西の子供40名		オリジナル棚作り
	NPO法人いちごっこ		キャンプファイアー

	学 1 万		
	様1名		
	Mフェス実行委員会		
	1名		担当:健やかなひとづくり委員会
9月9日(金)	9月第一例会	東京第一ホテル米沢	『第110回 通常総会』
			第一号議案 2017年度理事長予定者承認の
	出席 56名		件
	うち委任状出席43名		第2号議案 2017年度監事予定者選出及び
			承認の件
			第3号議案 公益社団法人日本青年会議所東北
			地区山形ブロック協議会2018年度ブロック
			大会主幹立候補届承認の件
9月11日(日)	9月第二例会	米沢市勤労者福祉セ	『楽しく学ぼうさい! みんなの防災フェア』
		ンター アクティー	サバイバル料理
	出席 44名	米沢周辺	水消火器ストラックアウト・スタンプラリー
	一般来場者400名		自衛隊・炊き出しと非常食
			防災エコグッズ・宣伝告知
			薬剤師関連・ポスター
			熊本震災関連・アンケート
			担当:愛のまちづくり委員会
10月15日(土)	10月例会	長井市置賜生涯学習	『4LOM合同例会』
		プラザ (長井市)	置賜4LOM交流ドッヂボール大会
	出席 26名		
			担当:事務局
11月6日(日)	_1 1 月例会	グランドホクヨウ米	『家族例会 米沢ICオールスター感謝祭20
11/101 (1)	11/1/14	沢 2 F「さくら」	16]
	出席 40名	W 21 (C(9)	クイズ大会、かき氷早食い競争、借り物競争
	配偶者 15名		2016年度 事業紹介
			2010年度 事未稲川
	子供 25名		机业 人里快上衣法子里人
100000000	1.0 5 5 6	Pay lot backy	担当:会員拡大交流委員会
12月3日(土)	12月例会	グランドホクョウ米	『2016年度卒業式&ラストスピーチ』
		沢 2F「さくら」	卒業生のスピーチ・卒業証書授与
	出席 61名		
	(うち卒業生8名)		担当:総務広報委員会

2016年度 理事会報告

	ee	A 10	<u>2016年度</u> 理事会報告	nglije Zide
	期日	会 場	協議	審議
1	2015年9月	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 職務分掌(案)について ②米沢青年会議所2016年度 組織図(案)について	
0	2015.10.15 (予定者)	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 職務分享(案)について ②米沢青年会議所2016年度 まちづくり室 基本方針(案)について ②米沢青年会議所2016年度 まちづくり宴食会 基本方針(案)について ③米沢青年会議所2016年度 ひとづくり室 基本方針(案)について ※沢青年会議所2016年度 むとづくり要自会 基本方針(案)について ④米沢青年会議所2016年度 地域活性変長会 基本方針(案)について ※沢青年会議所2016年度 地域活性の委員会 基本方針(案)について ※沢青年会議所2016年度 地域活性の委員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 会員室 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 会員を 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 会員拡大委員会 基本方針(案)について ※沢青年会議所2016年度 会員拡大委員会 基本方針(案)について 第次日本会議所2016年度 会員拡大委員会 基本方針(案)について ⑥米沢青年会議所2016年度 組織図(案)について	
3	2015.11.12 (予定者)	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 職務分章(案)について 2米沢青年会議所2016年度 まちづくり要員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 まちづくり要員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 ひとづくり要員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 ひとづくり要員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 ひとづくり要 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 地域活性(型員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 投票なる場合(ごの)について 米沢青年会議所2016年度 投影広報委員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 投影広報委員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 投影広報委員会 基本方針(案)について 米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 第109回通常設会(定時総会)事業 計画(案)並びに予算(案)について 第米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 2016年度が予収資金 事業計画 (案)並びに予算(案)について 第米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 会員名簿作成 事業計画(案)並びに予算(案)について 第米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 会員名簿作成 事業計画(案)並びに予算(案)について 第米沢青年会議所2016年度 に味財産増減計算書内訳表(案)について 第米沢青年会議所2016年度 に味財産増減計算書内訳表(案)について 第米沢青年会議所2016年度 組織図(案)について	
4	2015.12.12 (予定者)	仙台市: 仙台AER28階 エル・ソーラ仙台	①米沢青年会議所2016年度 職務分章(案)について 2米沢青年会議所2016年度 まちづくり室 基本方針(案)について 2米沢青年会議所2016年度 受のまちづくり委員会 基本方針(案)について 3米沢青年会議所2016年度 世のまちづくり委員会 基本方針(案)について 3米沢青年会議所2016年度 世やかなひとづくり要員会 基本方針(案)について 3米沢青年会議所2016年度 地域活性室 基本方針(案)について 3米沢青年会議所2016年度 地域活性室 基本方針(案)について 3米沢青年会議所2016年度 会員室 基本方針(案)について 3米沢青年会議所2016年度 会員室 基本方針(案)について 3米沢青年会議所2016年度 会員監大欠派委員会 基本方針(案)について 3米沢青年会議所2016年度 会員拡大欠派委員会 基本方針(案)について 5米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 第109回通常総会(定時総会)事業 計画(案)並び下予算(案)について 5米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 2016年度新春祝賀会 事業計画 (案)並びに予算(案)について 5米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 2016年度アニュアルレポート作成 事業計画(案)並びに予算(案)について 6米沢青年会議所2016年度 変のまらづり委員会 2月例会 ようこそ!光と書の 主国へ ~未来につなぐ、実施と愛のアンケジー~(仮)事業計画(案)並びに予算 (案)について 6米沢青年会議所2016年度 事務局 2月第二例会(山形ブロック協議会 第4エリ 7 2016年度プロック会長公式訪問」事業計画(案)並びに予算(案)について 6米沢青年会議所2016年度 財政局 正味財産増減計算書内訳表(案)について	①米沢青年会議所2016年度 職務分章(常) 承認の件 2米沢青年会議所2016年度 まちづくり室 基本方針(案) 承認の件 2米沢青年会議所2016年度 まちづくり室 基本方針(案) 承認の件 3米沢青年会議所2016年度 せっさづり室 基本方針(案) 承認の件 3米沢青年会議所2016年度 世心式付空 基本方針(案) 承認の件 3米沢青年会議所2016年度 地心式しとづくり室 基本方針(案) 承認の件 3米沢青年会議所2016年度 地域活性産 基本方針(案) 承認の件 3米沢青年会議所2016年度 会員室 基本方針(案) 承認の件 5米沢青年会議所2016年度 会員室 基本方針(案) 承認の件 5米沢青年会議所2016年度 会員室 基本方針(案) 承認の件 5米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 基本方針(案) 承認の件 5米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 第109回通常総会(定時総会) 事業計画(案) 並び(干予算(案) 承認の件 0米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 2016年度新春祝賀会 事業計画(案) 並び(干予算(案) 承認の件 (第) 並び(干予算(案) 承認の件 (第) 本が(ま)
6	2016.1.7 (予定者)	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 2月例会 ようこそ! 光と雪の 王国へ 本来来につなぐ、実験に愛のファンタジーへ(仮) 事業計画(家) 並びに予算 (梁)について 2米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 4月例会 川西町長遅挙 公開 討論会 事業計画(家) について 3米沢青年会議所2016年度 地域活性積三味委員会 3月例会 先遠と語らう地域 活性意見交換会(仮) 事業計画(家) 心しいて 3米沢青年会議所2016年度 地域活性積三味委員会 7月例会 MUSICFESTIVA L2016 実行委員会シバー募集(家)について 5米沢青年会議所2016年度 会員拡大克流委員会 第1回仮会員セミナー 事業計画 (家)について ⑥米沢青年会議所2016年度 李務局 2月第二例会「山形ブロック協議会 第4エリ ア 2016年度プロウ会長公式訪問」年業計画(家) 並びに予算(家)について ⑦米沢青年会議所2016年度 事務局 4月第二例会 資質向上例会 事業計画(家) 並びに予算(家)について ⑧米沢青年会議所2016年度 財政局 正味財産増減計算書内訳表(家)について	①米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 2月例会 ようこそ!光と雪の 王国へ 本来につなく、実験に愛のファンタジーへ(仮)事業計画(第)並びに予算 (第)承認の件 ②米沢青年会議所2016年度 地域活性祖三昧委員会 3月例会 先達と語らう地域 活性意見交換会(仮)事業計画(第)ならびに予算(第)系認の件 ③米沢青年会議所2016年度 地域活性祖三昧委員会 7月例会 MUSICFESTIVA L2016 実付委員会シンバー募集(第)承認の件 ④米沢青年会議所2016年度 非報局(2月第一例会)近形ブロック協議会 第4エリ ア 2016年度プロック会長公式訪問」事業計画(第)並びに予算(第)承認の件 ⑤米沢青年会議所2016年度 財政局 正味財産増減計算書内訳表(第)承認の件
1	2016.1.16	東京第一ホテル米沢	①米沢青年会議所2016年度 理事長選任(楽)について 2米沢青年会議所2016年度 役員選出(案)について	①米沢青年会議所2016年度 理事長選任(案)承認の件 ②米沢青年会議所2016年度 役員選出(案)承認の件
			(1)米沢青年会議所2016年度 健やかなひとづくり委員会 5月例会「未来への架け橋プロジェクト」事業計画(案)並びに予算(案)について	①米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 2月例会 ようこそ:光と雪の 王国へ ~未来につなぐ、実顔と愛のファンタジー~(仮)事業修正計画(策)並びに修 正予算(案)承認の件

2	2016.2.4	地域産業支援センター	②米沢青年会議所2016年度 愛のまちづり委員会 2月例会 ようこそ! 光と雪の 王国へ ~未来につなく。実践と愛のファンタジー~(仮)事業修正計画並がに修正予 算(業)について ③米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 4月例会 川西町長選挙 公開 討論会 事業計画(案) について ④米沢青年会議所2016年度 地域活性第三昧委員会 3月例会 青年による地域活 性化の為の意見交換会・地域の明日を語れ! おらだのまちを変えてやっべ! ~事業 修正計画(案)からびに修正予算(案)について ⑤米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第1回仮会員セミナー 事業計 画(案)並びに予算(案)について ⑥米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第2回仮会員セミナー 事業計 画(案)並びに予算(案)について ⑦米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第2回仮会員セミナー 事業計 画(案)並びに予算(案)について	②米沢青年金舗所2016年度 地域活性権三昧委員会 3月例会 青年による地域活性化の為の意見交換金・地域の明日を語れ!おらだのまちを変えでやっへ! ~事業計画(案)ならびに予算(案)承認の件
<1>	2016.2.14 (臨時)	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 地域活性権三昧委員会 3月例会 青年による地域活性化の為の意見交換会・地域の明日を語れ!おらだのまちを変えでやっぺ!~事業修正計画(家)並びに修正予算(案)について	①米沢青年会議所2016年度 地域活性植三味委員会 3月例会 青年による地域活性化の為の意見交換会・地域の明日を語れ、おらだのまちを変えでやっぺ! ~事業修正計画(案)並びに修正予算(案)承認の件
3	2016.3.4	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 4月第一例会 川西町長選挙 公開討論会 事業計画並びに予算(案)について 2米沢青年会議所2016年度 健やかないとづくり委員会 5月例会 「未来への架け 様プロジェクトリ来計画並びに予算(案)について 3米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第1回仮会員セモナー 事業計画 道びに予算(案)について ④米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第2回仮会員セモナー 事業計画(案)について 6米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第3回仮会員セモナー 事業計画(案)について 5米沢青年会議所2016年度 段務広報委員会 6月第一例会 米沢青年会議所 刻立5周年起を祝賀会 事業計画並びに予算(案)について 7米沢青年会議所2016年度 段務広報委員会 第109回通常総会(定時総会) 事業報告並びに決算(案)について 8米沢青年会議所2016年度 段務広報委員会 第109回通常総会(定時総会) 事業報告並びに決算(案)について 8米沢青年会議所2016年度 段務広報委員会 2016年度米沢青年会議所2016年度 校務広報委員会 2016年度米沢青年会議所2016年度 校務広報委員会 2016年度米沢青年会議所アニュアルトボート作成・事業報告並びに決算(案)について (1米沢青年会議所2016年度 東務局 4月第二例会 資間上例会 ~明るい未来を創造し、さめらモモ・歩路み出そう!~ 事業計画並びに予算(案)について	①米沢青年会議所2016年度 受のまちづくり委員会 4月第一例会 川西町長選挙 公開討論会 事業計画並びに予算(案) 承認の件 20米沢青年会議所2016年度 健やかなむとづくり委員会 5月例会 「未来への架け、横ブロジェントは事計画(第八系数の件 30米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第1回仮会員セミナー 事業計画並びに予算(案) 承認の件 ④米沢青年会議所2016年度 事務局 4月第二例会 資質向上例会 ~明るい未来を創造し、さあ今こそ一歩踏み出そう! ~ 事業計画並びに予算(案) 承認の件
4	2016.4.7	地域産業支援センター	橋プロジェクト」事業計画並びに予算(案)について	間並びに「芋菓(家) 未認の件 ②米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第2回仮会員セミナー 事業計 間並びに「芋菓(案) 未認の件 ③米沢青年会議所2016年度 健やかなひとづくり委員会 5月例会「未来への架け 横ブロジェクト申業計間並びに「芋菓(家) 未認の件 ④米沢青年会議所2016年度 健やかなひとづくり委員会 5月例会「未来への架け 横ブロジェクト申業計間連びに「芋菓(家) 未認の件 ④米沢青年会議所2016年度 総務広磐長員会 6月第一例会 米沢青年会議所 創 立ち5周年記念式典並びに記念投資会 事業計画並びに「芋草(家) 未認の件 5米沢青年会議所2016年度 地域活性模三昧委員会7月第一例会 MUSIC FESTI VAL 2016(仮) 事業計画(家) 未認の件 ⑦米沢青年会議所2016年度 地域活性模三昧委員会7月第一例会 MUSIC FESTI VAL 2016(仮) 事業計画(家) 未認の件 ⑦米沢青年会議所2016年度 地域活性模三昧委員会7月第一例会 MUSIC FESTI VAL 2016(仮) 事業計画(家) 未認の件 ②米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 第109回通常総会(定時総会) 事業報告並びに決算(家) 未認の件 ②米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 2016年度米沢青年会議所名簿作 塚 事業報告並びに決算(家) 未認の件 『米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 2016年度米沢青年会議所7ニュアルレポート作成 事業報告並びに決算(家) 永認の件 「米米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 2016年度米沢青年会議所7ニュアルレポート作成・事業報告並びに決算(家) 水泥の手の大学の手の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の大学の
5	2016.5.9	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第3回仮会員セミナー 事業計画並びに予算(楽)について ②米沢青年会議所2016年度 総務広朝委員会 6月第一例会 米沢青年会議所 創立65周年記念式載金がに記念式質会 事業計画並びに修正予算(案)について ③米沢青年会議所2016年度 事務局 6月第二例会「ふるさとOMOVARIプロジェクト2016」事業計画並びに予算(案)について ④米沢青年会議所2016年度 地域活性類正珠委員会 7月第一例会 MUSIC FES TIVAL 2016 事業計画版(案)について ⑤米沢青年会議所2016年度 機かなひとづくり委員会 8月例会 ~どきどき!わくが、1アドペンチャーキャンプ(仮)~事業計画(案)について ⑥米沢青年会議所2016年度 優かなびとづくり委員会 4月第一例会 川西町長選挙公開計論会 事業経計画並びに予算(案)について ⑥米沢青年会議所2016年度 受のまちづく少委員会 4月第一例会 川西町長選挙公開計論会 事業経計画並びに予算(案)について Ø米沢青年会議所2016年度 地域活性福三味委員会 3月例会 青年による地域活性化の為の意見交換会 や地域の明日を語れ!おらだのまちを変えでやっぺ!~事業報告並びに決算(案)について ⑨米沢青年会議所2016年度 特定個人情報等取扱規程(案)について ⑨米沢青年会議所2016年度 特定個人情報等取扱規程(案)について ⑨米沢青年会議所2016年度 特定個人情報等取扱規程(案)について ⑨米沢青年会議所2016年度 特定個人情報等取扱規程(案)について	調並びに子賞(家) 承認の件 ②米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 6月第一例会 米沢青年会議所 創立55周年記念式乗並びに記念祝資金 事業計画並びに移正子賞(家) 承認の計 ③米沢青年会議所2016年度 事務局 6月第二例会「ふるさとOMOIYARIプロジェクト2016)事業計画並び1子第(梁) 承認の中 ④米沢青年会議所2016年度 地域活性種三味委員会 7月第一例会 MUSIC FES TIVAL 2016 事業計画(案) 承認の中 5米沢青年会議所2016年度 健かなびレンズ(少委員会 8月例会 ~どさどき!わくわく! アドベンチャーキャンプ(家) ~ 本業計画(家) 承認の中 ⑤米沢青年会議所2016年度 愛のまちづく(委員会 4月第一例会 川西町長選挙公開計論会 事業修正計画並びに予算(案) 承認の中 (ルボバ宵中英編所2016年度 愛のまちび(公委員会 4月第一例会 川西町長選挙公開計論会 事業修正計画並びに予算(案) 承認の中 (ルボバ宵中英編所2016年度 変のまちび、9美日会 4月第一例会 川西町長選挙の重の主国へ 不来につなて、長衛と愛のアンクジー~事業報告並びに決算(案) 系 即のは
			①米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 6月第一例会 米沢青年会議所創立55周年記念式典並びに志念教賞会書書計画並びに修正予算(楽)について ②米沢青年会議所2016年度 地域活性権正法委員会 7月第一例会 MUSIC FES TIVAL 2016 事業計画並びに予算(楽)について	①米沢青年金護所2016年度 総務広報委員会 6月第一例会 米沢青年金護所創立55周年記念元典並びに応念祝資金年素計画並切に修正予第(案)承援の件 ②米沢青年金護形2016年度 地域正括編三珠委員会 7月第一例会 MUSIC FES TIVAL 2016 事業計画並びに予算(案)承認の件

6	2016.6.2	地域産業支援センター	③米沢青年金護所2016年度 事務局 7月第二例会 山形ブロック協議会第49回 山形ブロック久食かみのやま大会事業計画(第)について ④米沢青年会議所2016年度 会員拡大委員会 8月第一例会 新入会員バッジ贈呈 取び水年度理事長候補者接抄 事業計画並に「予算(第)について ⑤米沢青年会議所2016年度 健やかなひとづくり委員会 8月第二例会 ~友情の架 付格キャンプ ・事業計画並に「予算(第)について ⑥米沢青年会議所2016年度 健粉広報委員会 9月第二例会 第110回 通常総会 事業計画 (第)について ⑦米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 9月第二例会 楽しく学ぼうさい! みんなの防災フェア 事業計画並びに予算(第)について ③米沢青年会議所2016年度 事務局 4月第二例会 資質向上例会 修正予算(第) について ③米沢青年会議所2016年度 要のまちづくり委員会 4月第一例会 所正予算(第) について ③米沢青年会議所2016年度 東務局 4月第二例会 資質向上例会 修正予算(第) について ③米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 4月第一例会 川西町長選挙 公開討論会事業報告並がに決算(第)について 「毎本ボトロー女協所などりで呼吸が表現を見ませい。」	承認の件 ⑤米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 4月第一例会 川西町長選挙 公開討論会事業報告並びに決算(案)承認の件
7	2016.7.7	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 地域活性権三昧委員会 7月第一例会 MUSIC FES TN/AL 2016 事業修正予算(案)について 2米沢青年会議所2016年度 事務局 7月第二例会 山形ブロック協議会 第49回 山形ブロック協議会 第49回 山形ブロックなかみのやま大会事業計画並びに予算(案)について 3米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 8月第一例会 新入会員パッジ 簡呈及び次年度理事長当選者接渉 事業計画並びに予算(案)について 3米沢青年会議所2016年度 健やかなひとづくり委員会 8月第二例会 ~友情の架 け横キャンブ~ 事業計画並びに予算(案)について 5米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 9月第一例会 第110回 通常総会 事業計画(案)について 5米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 9月第二例会 業しく学ぼうさい 1 みんなの防災フェア 事業計画並びに予算(案)について 7米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第1回仮会員セミナー 事業報 登立びに支撑(案)について 8米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 正会員入会者(案)について 8米沢青年会議所2016年度 余員就大交流委員会 正会員入会者(案)について 9米沢青年会議所2016年度 未沢市・川西町災害ボランティアセンターの運営等に関する協定書(案)について	TVAL 2016 事業修正予算(象)承認の件 ②米沢青年会議所2016年度 事務局 7月第二例会 山形プロック協議会第49回 山形プロック次会かみのやま大会事素計画並びに予算(象)系認の件 ③米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 8月第一例会 新入会員バッジ 贈呈及び卒年度理事長当遅者秩序 事業計画並びに予算(象)承認の件 绍米沢青年会議所2016年度 健やかなひとづび委員会 8月第二例会 ~友情の架 け橋キャンプ - 事業計画並びに予算(象)承認の件
<2>	2016.7.24 (臨時)	松川河川敷	①米沢青年会議所2016年度 新入会員の入会承認について	①米沢青年会議所2016年度 新入会員の入会承認の件
<3>	2016.7.26 (臨時)	すこやかセンター2F大会議室	①米沢青年会議所2017年度 理事長推薦について	①米沢青年会議所2017年度 理事長推薦承認の件
8	2016.8.4	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 9月第一例会 第110回 通常総会 事業計画並がに予算(楽)について 2米沢青年会議所2016年度 愛のまちづり委員会 9月第三例会 楽しく学ぼうさ い! みんなの防災コア 事業計画並びに予算(楽)について 3米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 11月例会 家族例会 事業計画 (※)について 3米沢青年会議所2016年度 毎日第二個会 資質向上例会 事業報告並び に決算(案)について 5米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 6月第一例会 米沢青年会議所創 立ち間年記念主典並びに祝賀会 事業報告並びに決算(案)について 6米沢青年会議所2016年度 米沢市・川西町災害ボランティアセンターの運営等に関 する協定書(第)について 7米沢青年会議所2016年度 山形ブロック協議会2018年度ブロック大会主管立候 補に関する届出書(案)について	①米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 9月第一例会 第110回 通常総会 事業計画並がに予算(第)承認の件 ②米沢青年会議所2016年度 愛のまちづり委員会 9月第二例会 楽しく学ぼうさ い! みんなの防セファ 事業計画並びに予算(案)承認の件 ③米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 6月第一例会 米沢青年会議所創 立ち5周年記念式典並がに祝賀会 事業報告並がに決算(案)承認の件
9	2016.9.1	地域産業支援センター	①米沢青年会議所2016年度 地域活性権三昧委員会 7月第一例会 MUSIC FE STIVAL 2016 修正予算(案)について 2米沢青年会議所2016年度 専務局 10月例会 4LOM合同例会事業計画(案)について 3米沢青年会議所2016年度 専務局 10月例会 4LOM合同例会事業計画(案)について 3米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 11月例会 家族例会 事業計画(案)について 5米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 12月例会「2016年度 卒業式&ラストズビーチ)事業計画(案)について 5米沢青年会議所2016年度 健やかないとづり委員会 5月例会「未来への架け 様プラジェクト」事業報告並びに決算(案)について 7米沢青年会議所2016年度 専務局 6月第二例会 「ふるさとOMOIYARIプロジストント2016第会 第49回 山形プロック大会かみのやま大会 事業報告並びに決算(案)について 9米沢青年会議所2016年度 来港市・川西町政書ボランティアセンターの運営等に関・3を設定者(案)について 9米沢青年会議所2016年度 第17回 山形ぶるさとCM大賞」米沢市共同制作 事業計画(案)について 10米沢青年会議所2016年度 2018年度山形プロック大会立候結局け及び各資料の提出(案)について 10米沢青年会議所2016年度 別設局 正味財産地減計算書内訳表(案)について 10米沢青年会議所2016年度 財政局 10年度地乗り入ります。11年度 11年度 11年度 11年度 11年度 11年度 11年度 11年度	STIVAL 2016 棒正予算(象)系認の仲 ②米沢青年会議所2016年度 事務局 10月例会 4LOM合同例会事業計画(案)承 認の件 ③米沢青年会議所2016年度 事務局 4月第二例会 資質向上例会 事業報告並び に決算(象)系認の仲 ④米沢青年会議所2016年度 事務局 6月第二例会 「ふるさとOMOIYARIプロジェ クト2016」事業報告並びに決算(家)承認の件 ⑤米沢青年会議所2016年度 事務局 7月第二例会 山形プロック位議会 第49回 山形プロック大会かみのやま大会 事業報告並びに決算(案)承認の件 ⑤米沢青年会議所2016年度 米沢市・川西町災害ボランティアセンターの運営等に関 する協定書(家)承認の仲 ⑦米沢青年会議所2016年度 2018年度山形プロック大会立候補届け及び各資料の 提出(案)承認の件 ⑧米沢青年会議所2016年度 財政局 正味財産増減計算書内訳表(案)承認の件 ⑨米沢青年会議所2016年度 財政局 正味財産増減計算書内訳表(案)承認の件
10	2016.10.5	地域産業支援センター	掲プロジェクト 車業報告並びに決算(案)について 5米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第2回仮会員セミナー 事業報 告並びに決算(案)について 5米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第3回仮会員セミナー 事業報 告並びに決算(案)について 7米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 8月第一例会 新入会員パッチ 贈呈並びに次年度理事長当遅者挨拶 事業報告並びに決算(案)について	オールスター感解祭2016 事業計画(案) 承認の件 2米沢青年会議所2016年度 事務局 10月例会 4LOM合同例会事業計画並びに 予算(案) 承認の件 3米沢青年会議所2016年度 健やかなひとづくり委員会 5月例会 「未来への架け橋プロンエケ」事業報告並びに決算(案) 承認の件 4米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 第2回仮会員セミナー 事業報告並びに決算(案) 承認の件

			⑨米沢青年会議所2016年度 健やかなひとづくり委員会 8月第二例会 友情の架け 標キャンプ 修正予算(案)について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	③米沢青年会議所2016年度「第17回 山形ふるさとCM大賞」米沢市共同制作 事業計画並びニ予算(案)承認の件
11	2016.11.2	地域産業支援センター	い! みんなの防災フェア 事業修正予算(案)について ③米沢青年会議所2016年度 愛のまちづくり委員会 9月第二例会 楽しく学ぼうさ い! みんなの防災フェア 事業報告(案)について	い! みんなの防災フェア 事業修正予算(案)承認の件 2米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 11月例会 家族例会「米沢JC オールスター総制祭2016事業計画並びに予算(変)米閣の件 3米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 12月例会「2016年度 卒業式&ラ ストスピーチ」事業計画並びに予算(案)米閣の件 4米沢青年会議所2016年度 総務広報委員会 9月第一例会 第110回 通常総会 事業報告並びに決算(案)承認の件
12	2016.12.10	仙台市: 仙台青葉カルチャーセンター 401号室	会議議案(案)について S米沢青年会議所2016年度 健やかなりとづくり委員会 8月第二例会 友情の架け 橋キャンプ 事業報告並びに決算(案)について S米沢青年会議所2016年度 愛のまちづく少委員会 9月第二例会 楽しく学ぼうさ い! みんなの防災フェア 事業報告並びに決算(案)について フ米沢青年会議所2016年度 事務局 10月例会 4LOM合同例会事業報告並びに 決算(条)について S米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 11月例会 家族例会「米沢JC オールスター感謝祭2016年度 会員拡大交流委員会 11月例会 家族例会「米沢JC オールスター感謝祭2016年度 総務に報委員会 12月例会 2016年度平業式&ラ ストズビーチ 事業報告並びに決算(案)について	い! みんなの防災フェア 事業報告並びに決算(案)未認の件 ⑦米沢青年会議所2016年度 事務局 10月例会 4LのM合同例会事業報告並びに 決算(案)未認の ⑧米沢青年会議所2016年度 会員拡大交流委員会 11月例会 家族例会「米沢JC オールスター感謝祭2016]事業報告並びに決算(案)未認の件 ⑨米沢青年会議所2016年度 総料広報委員会 12月例会 2016年度卒業式&ラ ストズビーチ 事業報告並びに決算(案)未認の件 郷米沢青年会議所2016年度「第17回 山形ふるさとCM大賞」米沢市共同制作事業 報告並びに決算(案)未認の件

貸借対照表 平成28年12月31日現在

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	98,302	49,689	48,613
預金	5,227,605	4,817,292	410,313
未収金	0	0	0
流動資産合計	5,325,907	4,866,981	458,926
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産	5,006,001	5,006,001	0
基本財産合計	5,006,001	5,006,001	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
デスクトップPC	0	0	0
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	5,006,001	5,006,001	0
資産合計	10,331,908	9,872,982	458,926
Ⅱ 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			0
短期借入金			0
預り金			0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
皿 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)			0
(うち特定資産への充当額)			0
2. 一般正味財産	10,331,908	9,872,982	458,926
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	10,331,908	9,872,982	458,926
負債及び正味財産合計	10,331,908	9,872,982	458,926

<u>正味財産増減計算書</u>

平成28年1月1日から平成28年12月31日まで

			(単位:円)
科目	当年度	前年度	差異
I一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	1,565	▲ 1,565
		,	,
特定資産運用益	0	0	0
受取会費	12,065,000	11,530,000	535,000
	, ,	, ,	,
事業収益	377,100	581,150	▲ 204,050
1.214 14.00	377,100	331,133	
受取補助金等	1,628,512	1,682,020	▲ 53,508
× 1111173 III (3	.,020,012	.,,.	_ 55,555
 受取負担金		0	0
文以 兵担 並 	0	0	0
	_		
受取寄付金	0	70,000	▲ 70,000
維収益	0	133,385	▲ 133,385
経常収益計	14,070,612	13,998,120	72,492
(2) 経常費用			
事業費	13,611,686	13,828,157	▲ 216,471
事業費	9,325,771	9,660,354	▲ 334,583
給与手当	542,548	407,925	134,623
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	0	0	0
旅費交通費	528,312	403,136	125,176
通信運搬費	262,083	294,311	▲ 32,228
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	2,568,092	2,549,619	18,473
消耗品費	14,082	170,448	▲ 156,366
修繕費	69,984	0	69,984
印刷製本費	763,663	1,047,458	▲ 283,795
燃料費	0	0	0
光熱水料費	0	20,840	▲ 20,840
賃借料	1,348,998	1,503,482	▲ 154,484
保険料	23,200	74,033	▲ 50,833
謝礼金	312,546	582,666	▲ 270,120
租税公課	0	1,000	1 ,000
支払負担金	323,200	296,160	27,040
支払助成金	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
委託費	1,216,340	892,556	323,784
雑費	1,352,723	1,416,720	▲ 63,997
•	, ,	Į.	Į.

₩ ™ #	4005045	4 4 0 7 0 0 0 1	440440
管理費	4,285,915	4,167,803	118,112
給与手当	135,637	101,981	33,656
退職給付費用	0	0	0
福利厚生費	0	0	0
会議費	74,700	45,900	28,800
旅費交通費	26,167	26,000	167
通信運搬費	106,085	356,966	▲ 250,881
減価償却費	0	0	0
消耗什器備品費	186,840	387,450	▲ 200,610
消耗品費	115,022	113,024	1,998
修繕費	0	0	0
印刷製本費	375,030	356,440	18,590
燃料費	0	0	0
光熱水料費	0	0	0
賃借料	357,250	250,844	106,406
保険料	0	0	0
謝礼金	139,629	375,000	▲ 235,371
租税公課	28,000	27,700	300
支払負担金	1,688,750	1,588,750	100,000
支払助成金	0	0	0
支払寄付金	0	0	0
委託費	116,640	64,800	51,840
雑費	936,165	472,948	463,217
作员	330,103	472,540	400,217
経常費用計	13,611,686	13,828,157	▲ 216,471
42113 R/1111	10,011,000	10,020,107	
評価損益等調整前当期経常増減額			
基本財産評価損益等			
特定資産評価損益等			
投資有価証券評価損益等			
評価損益等計			
当期経常増減額	458,926	169,963	288,963
当为作币省减毁	430,320	103,303	200,300
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
固定資産売却益	١	٥	U
=	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	U	U	U
固定資産売却損			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	458,926	169,963	288,963
一般正味財産期首残高	9,872,982	9,703,019	169,963
一般正味財産期末残高	10,331,908	9,872,982	458,926
Ⅱ指定正味財産増減の部			
受取補助金等			
ᅃᅩᆎᄝᆣᅕᆞᇰᇰᄕᆂᇏ			
一般正味財産への振替額			
少都长宁工性肚本描述药			^
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	01	0
Ⅲ正味財産期末残高	10,331,908	9,872,982	458,926

正統計章機械計算内配表 平成28年1月1日から平成28年12月31日まで

					平成28年1月1日:	地域計算内駅表 から平成28年12月31日	まで						(単位:円
科目	青少年育成事業	ひとづくり事業	公益事業会計 まちづくり事業	共通	小計	会員啓発事業	会員拡大事業	その他事業会計 親善他団体連携事業	共通	小計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産の部	12 11/147 11	9 4 - 17 - 10	V.2-174.m	7104	7.00	MAUATH.	m.rs.mr. 1 m	N. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	7104				
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益 基本財産運用益													
基本財産受取利息 特定資産運用益					0					0	1		
受取入会会 受取入会金				135,000	135,000						315,000		450,00
受取金費 正会員受取会費 正会員受取会者	210,000	100,600	1,567,749	2,772,000 16,500	4,650,349 16,500	660,944	138,466		335,595	1,135,005	3,454,648		9,240,00
正安員支权安長 新入会員受取会費 特別会員受取会費			180,000	270,000 48,000	270,000 228,000				210,000	210,000			55,00 720,00 340,00
赞助会員受取会費 準会員受取会費			0		0					0	8		
特別受取会费 事 意収益			0	378,000	878,000			142,248	33,752	178,000	708,000		1,260,00
公益事業収益 登録料収入 販売収入	254,000		0 0 123.100		254,000 123,100								254,00
版完収入 広告料収入 雑収入			0		0								123,10
受取權助金等 地方公共団体補助金収入 民間補助金収入			1,628,512		1,828,512								1,628,51
業務受託収入					0					0			
受取負担金 受取負担金収入 受取寄付金					0					•			1
東歌音行室 受取寄付金収入 健教 義					0					0	4		
受取利息収入 その他雑収入					0					0			
经常収益計	464,000	100,600	3,499,361	3,619,500	7,683,461	660,944	138,466	142,248	579,347	1,521,005	4,866,146	0	14,070,61
(2) 経常費用													
事 療費 給与手当 退職給付費用				406,911	406,911				135,637	135,637			542,54
福利厚生費					0					0			
会議費 旅費交通費 通信運搬費	239,500	73,720	166,492 107,650	89,538	479,712 197,188	35,048		48,600	29,847	48,600 64,895			528,31 262,08
消耗什器備品費 消耗品费	300,890		1,933,502 14,082		2,234,392 14,082	308,200	27,500			64,895 833,700			2,568,09 14,08
修繕費 印刷製本費	64,368	32,584	69,984 664,411		69,984 761,363		2,300			2,300			69,98 763,66
燃料费 光熱水料費 信備料	17,200		330,420	567,568	0 0 915,188	159,620	85,000		189,190	0 433,810			1,348,99
具面符 保険料 樹礼金	17,200 14,600	2,000	330,420 6,600 259,822	567,568	916,188 23,200 259,822	159,620	85,000 22,724	30,000	189,190	433,810 0 52,724			1,348,99 23,20 312,54
粗税公課 支払負担金			200,022		0		22,724	50,500		0			
JCI会費支出 JCI会費新入会員分支出				116,875 22,000	116,875 22,000					0			116,87 22,00
国際協力費支出 国際協力費新入会員分支出				155,125 29,200	155,125 29,200					0			155,12 29,20
支払助 成金 支払寄付金					0					0			
委託費 雑費 管理費	206,159	47,520	1,158,420 677,298		1,158,420 930,977	37,920 122,156	942	20,000 43,648	255,000	57,920 421,746			1,216,34 1,352,72
給与手当 退職給付費用											135,637		135,63
福利厚生费 会議费											74,700		74,70
旅費交通費 通信運搬費											26,167 106,085		26,16 106,08
減価償却費 消耗什器備品費											188,840		186,84
消耗品費 修繕費 印剛製本費											115,022 0 376,030		115,02 375,03
燃料費 光熱水料費											0		370,00
賃借料 保険料											357,250 0		357,25
謝礼金 租税公課											139,629 28,000		139,62 28,00
支払負担金 日本JC基本額支出 日本JC負荷金支出											75,000		75,00 430,00
日本JC負荷金取口 日本JC負荷金新入会員分支出 地区協議会基本額支出											430,000 37,500 5,000		37,50 5.00
地区協議会負荷金支出 地区協議会負荷金新入会員公支出											127,500		127,50
ブロック協議会基本額支出 ブロック協議会負荷金支出											10,000 425,000		10,00 425,00
ブロック協議会負荷金新入会員分支出 全国城下町連絡協議会会費支出											10,000		10,00 273,75
WE BELIEVE購読料支出 日本JC出向者負担金支出 地区協議会出向者負担金支出											273,750 - 10,000		273,75
ブロック協議会出向者負担金支出 ブロック大会運営費											10,000 30,000 255,000		30,00 255,00
支払助成金 支払寄付金											٥		
委託費 雑費											116,640 936,165		116,64 936,16
経常費用計	842,717	155,824	5,388,681	1,387,217	7,774,439	660,944	138,466	142,248	609,674	1,551,332		0	
界值過益等關金的追溯經常增減額 基本財政原營組益等					0					0			
会不可愿所告诉法令 特定党皇界委员益等 投资有信证条件信遇益等					0					0			
神伝摘益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	
当期经常增減額	▲ 378,717	▲ 55,224	A 1,889,320	2,232,283	▲ 90,978	0	0	0	▲ 30,327	▲ 30,327	580,231	0	458,92
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
					0								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	•	0	0	
(2) 経常外費用					0								
经常外费用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
当期任常外地減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	
当期一般正味財產增減額	▲ 378,717	▲ 55,224	1,889,320	2,232,283	▲ 90,978	0	0	0	▲ 30,327			0	
一般正味財産期首務高				4,998,111	4,998,111				▲ 2,374,781	▲ 2,874,78 1			9,872,96
一般正味財産期末残高	▲ 378,717	▲ 55,224	1,889,320	7,230,394	4,907,133	0	0	0	2,405,108	▲ 2,405,108	7,829,883	0	10,331,90
指定正味財産増減の部 受取補助金等													
一般正味財産への振管値					0								
当期指定正味財產增減額 指定正味財產期前得高					0								
指定正味財產期末残高 [正味財產期末残高	▲ 378,717	A PE 00 -	A 1 000 000	7 000 00 .	4 007 400	0	_		A 9 40F 100	£ 2,405,108	7 000 000		10 001 00
	■ 3/8./17	▲ 55,224	1,889,320	7,230,394	4,907,133	0	0	0	▲ 2,405,108	≥ 2,400,108	7,829,883	1 0	10,331,90

収支計算書 平成28年1月1日から平成28年12月31日まで

4 √ □	⋜ <i>⋐</i> ₽)+ 65 b=	(単位:円 <i>)</i>
科 目	予算額	決算額	差異
I事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用益収入	0	0	0
特定資産運用益収入	0	0	0
受取会費収入	11,615,000	12,065,000	450,000
事業収入	120,000	377,100	▲ 257,100
受取補助金等収入	1,600,000	1,628,512	▲ 28,512
受取負担金収入	0	0	0
~~~~~~~~~~			
   受取寄付金収入	_	_	0
文 取奇的 並収入	0	0	U
<i>₩</i> .lp . 7	0	0	0
雑収入	0	0	0
ᆂᄴᄯᄘᄱ긔	10.005.000	14.070.040	A 70F 040
事業活動収入計	13,335,000	14,070,612	▲ 735,612
2. 事業活動支出	0.405.075	0.005.774	A 400 000
事業費支出	9,165,075	9,325,771	<b>▲</b> 160,696
給与手当支出	584,000	542,548	41,452
退職給付費支出	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0
会議費支出	380,000	0	380,000
旅費交通費支出	296,000	528,312	<b>▲</b> 232,312
通信運搬費支出	420,000	262,083	157,917
減価償却費支出		0	0
消耗什器備品費支出	2,200,000	2,568,092	<b>▲</b> 368,092
消耗品費支出	235,000	14,082	220,918
修繕費支出	50,000	69,984	<b>▲</b> 19,984
印刷製本費支出	909,000	763,663	145,337
燃料費支出	0	0	0
光熱水料費支出	0	0	0
賃借料支出	1,250,000	1,348,998	<b>▲</b> 98,998
保険料支出	30,000	23,200	6,800
謝礼金支出	355,000	312,546	42,454
租税公課支出	0	0	0
支払負担金支出	293,075	323,200	▲ 30,125
支払助成金支出	0	0	0
支払寄付金支出	0	0	0
委託費支出	1,408,000	1,216,340	191,660
雑費支出	755,000	1,352,723	▲ 597,723
		•	
<u>ı</u>			

管理費支出	4,169,925	4,285,915	<b>▲</b> 115,990
給与手当支出	146,000	135,637	10,363
退職給付費支出	اه	0	0
福利厚生費支出	50,000	0	50,000
会議費支出	100,000	74,700	25,300
旅費交通費支出	ا ا	26,167	<b>1</b> 26,167
通信運搬費支出	110,000	106,085	3,915
減価償却費支出	ا ا	0	Ó
消耗什器備品費支出	117,000	186,840	<b>▲</b> 69,840
消耗品費支出	50,000	115,022	<b>▲</b> 65,022
修繕費支出	ا ا	0	Ó
印刷製本費支出	442,400	375,030	67,370
燃料費支出	o	0	Ó
光熱水料費支出	o	0	0
賃借料支出	321,500	357,250	▲ 35,750
保険料支出	o	0	Ó
謝礼金支出	285,000	139,629	145,371
租税公課支出	30,000	28,000	2,000
支払負担金支出	1,705,000	1,688,750	16,250
支払助成金支出	200,000	0	200,000
支払寄付金支出	0	0	0
委託費支出	226,640	116,640	110,000
雑費支出	386,385	936,165	<b>▲</b> 549,780
   事業活動支出計	13,335,000	13,611,686	▲ 276,686
事業活動収支差額	13,333,000	458,926	<b>▲</b> 2,000
,	<u> </u>	400,020	<b>2</b> ,000
Ⅱ投資活動収支の部			
1.投資活動収入	0	0	0
2.投資活動支出	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
  Ⅲ財務活動収支の部			
1.財務活動収入	0	0	n
2.財務活動支出	o o	ň	0
財務活動収支差額	0	0	0
	<del>                                     </del>	- i	
IN予備費支出			
他会計振替額	0	0	0
当期収支差額	0	458,926	<b>▲</b> 458,926
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	0	458,926	<b>▲</b> 458,926

**敷室計算内限機** 平成28年1月1日から平成28年12月31日まで

						平成28年1月1日	から平成28年12月31日	まで						(単位:
#4	В		no Lond / Links rike	公益事業会計	4.9	4.01	A 5 10 20 40 40	A86448	その他事業会計	4.9	4.81	法人会計	内部取引消去	合計
事業活動収支の部		青少年育成事業	ひとづくり事業	まちづくり事業	共通	小計	会員啓発事業	会員拡大事業	親善他団体連携事業	共通	小針			
1.事業活動収入														
基本財産運用収入														
基本財産受取利息 <b>特定資産服用収入</b>	息収入					0					•	1		
受取入会会収入 受取入会会収入					135,000	135,000						315,000		450.0
<b>学取会学放入</b>														450,0
正会員受取会費4 休会会員受取会费	収入 費収入	210,000	100,600	1,567,749	2,772,000 16,500	4,650,349 16,500	660,944	138,466		335,595	1,135,005 0	3,454,848 38,500		9,240,0 55,0
新入会員受取会多 特別会員受取会多				180.000	270,000 48.000	270,000 228,000				210,000	210,000	240,000 112,000		720,0 340,0
赞助会员受取会多 准会员采取会费(	費収入			0							0			
特別受取会費収 <i>)</i> 事業収入	X			0	378,000	378,000			142,248	33,752	178,000	708,000		1,260,0
登録料収入				0										
販売収入 広告料収入		254,000		123,100		254,000 123,100								254,0 123,1
雜収入 <b>受取補助会等収入</b>				0		0								1
地方公共団体補助 民間補助金収入	勒金収入			1,628,512		0 1,626,512					0			1,628,5
業務受託収入 受取負担金収入				1,020,012		0					0			1,020,0
受取負担金収入						0								
<b>受取寄付金収入</b> 受取寄付金収入														
<b>粮収入</b> 受取利用収入														
その他雑収入						ŏ					ŏ			
事業活動収入計	H	464,000	100,600	3,499,361	3,619,500	7,683,461	660,944	138,466	142,248	579,347	1,521,005	4,866,146	0	14,070,0
2. 事業活動支出														
事 <b>集費支出</b> 給与手当支出					406,911	408,911				135,637	135,637			542,5
退職給付費支出					400,511					100,007	100,007			042,0
福利厚生費支出 会議費支出						÷					:			
旅費交通費支出 通信運搬費支出		239,500	73,720	166,492 107,650	89,538	479,712 197,188	35,048		48,600	29,847	48,600 64,895 833,700			528,3 262,0
消耗什器備品費3 消耗品費支出	支出	300,890		1,933,502 14,082		197,188 2,234,392 14,082	306,200	27,500			833,700			262,0 2,568,0 14,0
修繕費支出 印刷製本費支出		04.5	32,584	69,984		14,082 69,984								69.1
燃料費支出		64,368	32,584	664,411		761,363 0		2,300			2,300 0			763,0
光熱水料費支出 賃借料支出		17,200		330,420	567,568	0 915,188	159,620	85,000		189,190	433,810			1,348,1 23,1
保険料支出期礼金支出		14,600	2,000	6,600 259,822		28,200 259,822		22,724	30,000		0 52,724			23,1 312,1
租税公課支出				200,022		0		22,724	33,333					012,0
支払負担金支出 JCI会費支出					116,875	110,875					0			116,
JCI会费新入会 国際協力費支	出				22,000 155,125	22,000 155,125					0			22,0 155.
国際協力費新, 支払助成会支出	入会員分支出				29,200	29,200					0			155, 29,
支払寄付金支出				1.158.420			37 920		20,000					
委託費支出 雑費支出		206,159	47,520	1,158,420 677,298		1,158,420 930,977	37,920 122,156	942		255,000	57,920 421,746			1,216,3 1,352,7
<b>管理費支出</b> 給与手当支出 退職給付費支出												135,637		135,6
退職給付費支出 福利厚生費支出														
会議費支出 旅費交通費支出												74,700 28,167		74.7
通信運搬費支出												108,085		26,1 106,0
減価償却費支出 消耗什器備品費3												188,840		186,8
消耗品费支出 修繕费支出												115,022		115)
印刷製本費支出 燃料費支出												375,030		375,
光熱水料費支出質借料支出														
保険料支出												357,250 0		357,
謝礼金支出 租税公課支出												139,829 28,000		139, 28,
支払負担金支出 日本JC基本額	· 支出											75.000		
日本JC負荷金	b支出 b新入会員分支出											430,000 37,500	1	75, 430, 37,
地区協議会基:	本額支出											5,000		5.
	荷金新入会員分支出											127,500		127
ブロック協議会 ブロック協議会	他自荷金支出											10,000 425,000		10, 425,
ブロック協議会	を負荷金新入会員分支出 経負荷金新入会員分支出 経協議会会費支出											10,000		10,
WE BELIEVE機	<b>掛跡料支</b> 出											273,750		273
	问者負担金支出											10,000		10
ブロック大会運	e出向者負担金支出 運営費支出											30,000 255,000		30
支払助成金支出 支払寄付金支出														
委託費支出												116,840		116
維費支出 事業活動支出計	4	842,717	155,824	5,388,681	1,387,217	7,774,439	660,944	138,466	142,248	609,674	1,551,332	936,165 4,285,915		936 13,611
				5,388,681 ▲ 1,889,320										
<b>事業活動収支差額</b>		▲ 378,717	▲ 55,224	▲ 1,889,320	2,232,283	▲ 90,978	0	0	0	▲ 30,327	▲ 30,327	580,231	0	458
投資活動収支の部														
1.投資活動収入														
2.投資活動支出														
投資活動収支差額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
情活動収支の部														
1.財務活動収入														
2.财務活動支出														
財務活動収支差額		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	L
		1												
										i e	i e	1	1	1
予僧費支出 他会計振管額 朝収支差額		▲ 378,717	▲ 55,224	▲ 1,889,320	2,232,283	▲ 90,978	0	0	0	▲ 30,327	▲ 30,327	580,231	0	45
他会計級管權		▲ 378,717	▲ 55,224	▲ 1,889,320	2,232,283	▲ 90,978	0	0	0	▲ 30,327	▲ 30,327	580,231	0	45

# <u>財産 目 録</u> 平成28年12月31日現在

( 単位: 円)

			T	(単位:円)
貸借対!	照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	98, 302
	->6 <u>mr</u>	1 70 1/4 1	E-MATE O	00,002
	75.	<b>沈汝田廷</b> 春	以及其中的一个人。 1911年中的中华人(1911)	0 000 000
	預金	決済用預金	財政基盤安定資金(一般)	2, 008, 289
		決済用預金	財政基盤安定資金(一般・委員会用)	3, 219, 316
流動資産合計	II.		I.	5, 325, 907
				5, 525, 507
(固定資産)				
基本財産	44	14 14 m at A		
	基本財産	決済用預金	公益事業の積立資産であり、資産取得	5, 000, 000
			資金として管理されている預金	
		手元現金		6, 001
特定資産				,
内之共圧				
W				
その他				
固定資産合計				5, 006, 001
資産合計		•		10, 331, 908
(流動負債)				
	未払金			0
			運転資金	
太태윤康소리	短期借入金	<del> </del>		0
流動負債合計	1			0
( 固定負債)				
	長期借入金			0
固定負債合計				0
負債合計		1		0
正味財産				10, 331, 908
工外对注				10, 331, 300

# 財務諸表に対する注記

- 1. 継続事業の前提に関する注記
- 2. 重要な会計方針
  - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
  - (3) 固定資産の減価償却の方法
  - (4) 引当金の計上基準
  - (5) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
  - (6) 消費税等の会計処理
- 3. 会計方針の変更
- 4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科	目	前期末残高	当期増加高	当期減少高	当期末残高
基本財産					
基本財産		5,006,001	0	0	5,006,001
小	計	5,006,001	0	0	5,006,001
特定資産					
退職給付引当	<b>資</b> 產				
小	計	0	0	0	0
合	計	5,006,001	0	0	5,006,001

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

					( <del></del>
科	目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産 基本財産		5,006,001	0	0	0
//\	計	5,006,001	0	0	0
特定資産 退職給付引 〇〇積立資産					
小	計	0	0	0	0
合	計	5,006,001	0	0	0

(記載上の留意事項)

基金からの充当額がある場合には、財源の内訳として記載するものとする。

6. 担保に供している資産

(資産) 円(帳簿価格)は、長期借入金 円の担保に供している。

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

	科	目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建	物				
	合	計	0	0	0

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高 (貸倒引当金を直接控除した残額のみを記載した場合)

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

	科	目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未	収 金				
	合	計	0	0	0

9. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務 に対する保証債務は、 円である。

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

	科	目	帳簿価格	時 価	評価損益
玉	債				
OO株	:式会社社債				
	合	計	0	0	0

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加高	当期 減少高	当期末 残高	貸借対照表 上 の 記載区分
補助金						指定正味財産 流動負債
助成金						
合 計	0	0	0	0	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高

基金及び代替基金の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末 合計	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高
基金				
〇〇基金				
基金計				
代替基金				
〇〇基金				
橙基金合計				
合 計	0	0	0	0

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

	(+ IZ:13)
内 容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	
合 計	0

14. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

	法人		資産   事業   総額   の内	議決	関係内容		取引	取引金額		期末 残高		
属	性	等の名称	住所   (単   容又   7	権の 所有 割合	役員 の兼 務等	事業 上の 関係	の内容	(単 位: 円)	科目	(単 位: 円)		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

15. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1)現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末	当期末				
現金預金勘定	××円 現金預金勘定	××円			
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	××円 預入期間が3ヶ月を超える定期預金	××円			
現金及び現金同等物	××円 現金及び現金同等物	××円			

(2) 重要な非資金取引は、以下のとおりである。

前期末	当期末
現物により寄付を受けた固定資産が×××円ある	現物により寄付を受けた固定資産が×××円は

- 16. 重要な後発事象
- 17. その他

# 1. 基本財産及び特定資産の明細

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	基本財産	5,006,001	0	0	5,006,001
	基本財産計	5,006,001	0	0	5,006,001
特定資産					
	特定資産計				

### 記載上の留意事項

- ・基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしている場合には、その旨を記載し、内容の記載を省略することができる。
- ・重要な増減がある場合には、その理由、資産の種類の具体的な内容及び金額の脚注をするものとする。

# 2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期》	期末残高		
17 11	州日 次同	<b>当</b> 为	目的使用	その他	别不没同	
賞与引当金						

# 記載上の留意事項

- ・期首又は期末のいずれかに残高がある場合にのみ作成する。
- 当期増加額と当期減少額は相殺せずに、それぞれ総額で記載する。
- ・「当期減少額」欄のうち、「その他」の欄には、目的使用以外の理由による減少額を記載し、その理由を脚注する。
- ・引当金について、財務諸表の注記において記載している場合には、その旨を記載し、内容の 記載を省略することができる。

# 備品目録

平成28年12月31日現在

# 米沢JCルーム

番号	物品名	在庫数	購入時期	備考
1	例会用鐘	1	S 3 8. 0 2	
2	折りたたみ椅子	9	S 5 6. 0 1	
3	耐火金庫	2	S 5 6. 0 4	正常1台 破損1台
4	CDラジカセ	1	H12.12	
5	拡声器	2	H12.12	倉庫1個
6	パイプ棚	1	H15.06	
7	電話機	1	H16.12	
8	法被	7 7	H17.07	うち理事長用1着
9	複合機	1	不明	
1 0	OMOIYARIのぼり	2	H 2 6. 0 6	山形ブロックより
1 1	ボイスレコーダー	1	H20.01	
1 2	JCパネル	1	H 2 5. 1 2	H25年卒業生一同より
1 3	プロジェクター	1	H21.12	
1 4	スクリーン	1	H 2 6. 1 2	
1 5	シュレッダー	1	H 2 8	
1 6	パソコン	1	H 2 2. 1 2	
1 7	パソコン	1	H 2 8	
1 8	23インチディスプレイ	1	H22.12	
1 9	外付 HDD (NAS)	1	H22.12	
2 0	延長コード	多数	不明	
2 1	国旗	1	不明	
2 2	JC旗	1	不明	
2 3	国旗用剣先	1	H 2 8	東海JCより
2 4	JC旗用金球	1	H 2 8	東海JCより
2 5	JCプレート一式	1	不明	
2 6	ルームキーパネル	1	不明	
2 7	のぼり旗	2 0	H23.11	山形・東海・上越JCより
2 8	のぼり旗用の棒	1 4	H23.11	山形・東海・上越JCより
2 9	無線用ルーター	1	H 2 3. 1 2	
3 0	折りたたみ椅子 (黒)	3	H24.01	第51代理事長より
3 1	レーザープリンター	1	H 2 5. 1 2	東海JCより

# 米沢JC倉庫 備品リスト

平成28年12月31日現在

	1		
写真・資料	6 2 箱	ドラム缶	2個
炭	2箱	水タンク	2個
紙コップ・皿	1箱	プラスチック桶	10個
寸胴 (大)	1つ	寸胴 (小)	1つ
鍋	30	ザル	80
寝袋	1個	スチール灰皿	130個
包丁	1ケース	はんごう	18個
ライフジャケット	12着	バーベキューコンロ	2個
七輪	2個	勝ち刀	1ふり
旗たて	1セット	カッティングマット	4枚
折りたたみ椅子	20脚	木燈籠	49基
土台の木枠	4個	例会看板	4枚
テーブル	7台	ブルーシート	6枚
パイプ椅子	5脚	レッドカーペット	8枚
ござ	9枚	木枠	10個
ストラックアウト (枠)	1台	ストラックアウト (的)	2セット
シャベル	18本	スノコ	2枚
キャンプテーブル	1台	ポール	40本
画鋲	多数	クレヨン12色	5 箱
雪ぼんぼり作成バケツ		焚き火用ペール缶	5個
雪切り包丁	3本	水汲みバケツ	8個
軍手	100組	カッターナイフ	19本
熱さまシート	6箱	クリップペンシル(50本パック)	4箱
ホワイトボード (小型)	8個	荷台	4個
ペンキ	3個	金属バット	2本
スコップ (大)	14本	スコップ(小)	2本
テント	1梁	ポール用足	19個
宝箱	1個	暴風幕	11個
LED電球	多数	サッカーボール	5個
バケツ (大)	12個	バケツ (中)	3個
バケツ (小)	33個	砂袋	7個
消火器	2個	ブロック	29個

# 決算報告書

以上の通り、2016年度収支決算をご報告申し上げます。

2017年 /月2日

公益社団法人米沢青年会議所 2016年度 財政局長

村上秀人



公益社団法人米沢青年会議所 2016年度 財政局次長

阿卻 塑



公益社団法人米沢青年会議所 2016年度 理事長 加藤 剛士 殿

# 監査意見書

2016年度収支決算を監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

2017年 /月2日

公益社团法人米沢青年会議所 2016年度 監事 中村智和 本为 作江目力



# 2016年度 (平成28年度)

# アニュアルレポート

# 《2016 年度スローガン》

# 米沢JCスローガン

Marche!! (マルシェ) ~私たちの成長が、このまちの未来を創る~

# 日本JCスローガン

強く 優しく しなやかに あらゆる価値の根源となれ!

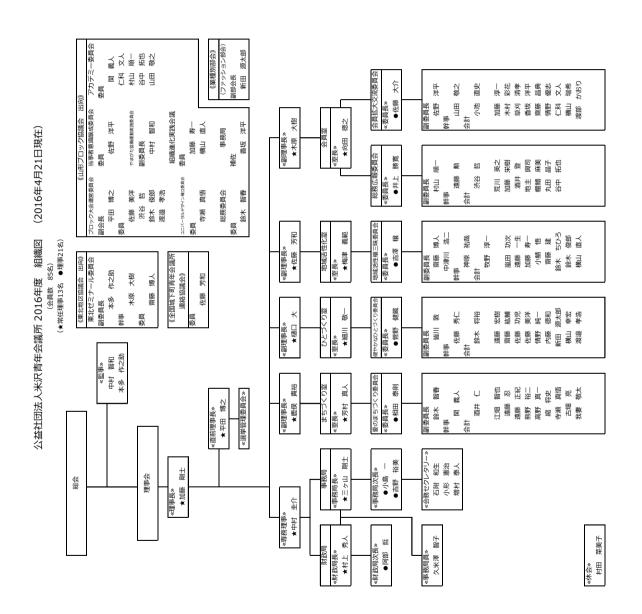
# 東北地区協議会スローガン

次世代へ夢と希望溢れる東北の実現

# 山形ブロック協議会スローガン

次世代へつなぐ夢と希望溢れるやまがたの実現

公益社団法人 米沢青年会議所 自 2016 年 1 月 1 日 至 2016 年 12 月 31 日



# 2016年度会員動向

•卒業者 中村 智和

高野 真一

牧野 淳一

内藤 徳和

平田 博之

関 義人

村山 順一

井上 勝寛

•退会会員 丸田 晶子

•新入会員 赤間 慎太郎

安孫子 直人

阿部 智一

稲毛 葉子

太田 哲之

木村 裕太

齋藤 正文

佐藤 政則

鈴木 慎太郎

高橋 和宏

土屋 研二

徳重 一八

原 直之

松岡 登夢

吉田 耕一

# ~2016年度 卒業生紹介~





関 義人 (平成27年入会)

高野 真一 (平成17年入会)

内藤 徳和 (平成20年入会)

中村 智和 (平成16年入会)

平田 博之 (平成 20 年入会)

牧野 淳一 (平成 18 年入会)

村山 順一 (平成27年入会)

井上 勝寛 (平成27年入会)

### 2016年1月 事業報告

委員会名:総務広報委員会 担当者:委員長 井上勝寛

#### 1.例会の概要

「公益社団法人 米沢青年会議所 第109回通常総会(定時総会)」

開催時期:平成28年1月16日

開催場所:東京第一ホテル米沢(山形県米沢市)

# 2.参加者

正会員数93名中

出席者:50名(54%)、委任状による出席者:43名(41.2%)

#### 3.例会に対するコメント

2016年度最初の事業、そして私自身が委員長として初めて迎える事業でした。当日は2015年度の事業および決算が承認され、2016年度の事業予定および予算についてメンバーに報告することができました。また、この場で2018年度の山形ブロック大会主管への立候補も決定しました。近年にない高い意識の中で活動していく一年になろうかと思います。委任状を含め全メンバーが出席した総会において、全員賛成で加藤理事長を選任し2016年度体制を承認しました。その責任と自覚を一人一人が胸に抱き、一致団結して活動していくことが、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

#### 4.次年度への引継ぎ事項

- 議長は卒業生で理事者経験者、議事録署名人は理事者経験者という「通例」があります。定款上の決まりは無く従う必要がありませんが、議長に関しては卒業生に華を持たせる意味でも可能な限り踏襲して頂ければ宜しいかと思います。
- 委任状回収の最終期限から逆算し、メール配信、電話での委任状提出依頼等、回収するための手順と日程を決めて動いてくださいい。
- リハーサルに参加するメンバーには事前にシナリオを配布し読み込んで貰うこと、当日の入り時間をきちんと伝えることを徹底してください。
- 理事長を選任し前年度事業を承認する重要な総会です。また、今年の事業予定を理解して貰う場でもあります。委任状を 100%回収しメンバー全員が承認した体制で一年間活動していくことが、一致団結した素晴らしい事業を行う為には必要 不可欠です。定足数を満たせば良いとは考えず、100%委任状回収する意味を受継いでいってください。
- 前年に卒業すると1月総会は関係ないと思う方もおられます。メールで案内を流すだけではなく、電話で直接説明し参加を 要請してください。







# 2016年 2月 事業報告

委員会名:愛のまちづくり委員会

担当者:委員長 相田 泰則

# 1.例会の概要

「2月例会 ようこそ! 光と雪の王国へ ~未来につなぐ、笑顔と愛のファンタジー~」

開催時期:平成28年 2月13日・14日

開催場所:おまつり広場・松が岬第2公園

### 2.参加者

例会名 正会員 85名中 出席者数 49名(58%)

### 3.例会に対するコメント

本年度の当例会は、地域内の方に今一度、地域としての魅力を感じてもらい、ふるさとに対しての感謝の気持ちと愛情を育んでもらい、そして地域の価値を高めていく機会になるような事業を構築して参りました。結果として、例年にない少雪での開催となりましたが天候にも恵まれ予想をはるかに超える多くの来場者にお越しいただきました。メインの参加型イルミネーション「サンキュードーム」では 1553 枚のサンキューカードを展示することができ、来場者の方々に雪と光の幻想的な雰囲気を堪能していただくと共に米沢の魅力とまちに対する想いを共有することができました。また、この取り組みで来場者の方々に今一度米沢を見つめてもらい、好きなところ=魅力を改めて考え感じてもらうことで地域に対する愛情と感謝の心を醸成する機会を創出することができました。このことは、地域の価値を高めるためにも必要であったと考え、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

# 4.次年度への引継ぎ事項

・メンバーの参加に対しては、2日間という長丁場の事業のため、参加人数が時間帯によっては流動的になったりとするので、きちんと人員の配置と役割などマニュアル化し動き方のわかるようにした方が良いです。また、参加促進についても早い段階から各委員会への参加要請など強化できる手法をされた方が良いです。

・少雪対応においては、米沢市観光課担当者との連絡を密にとりながら雪灯篭まつり自体の規模縮小の可能性を 聞き取っておりました。ですので、迅速な対応をとるには、まずは市の観光課とのコミュニケーションをとる重要性が あります。また、委員会内においても、少雪の場合の規模や発想の転換も必要になりますので、事業構築段階でも よいので少雪時のケースでのシミュレーションや実験などを事前に行うことよいです。

・今年は、学校側とコミュニケーションをとり、絵画の回収がスムーズにいきました。木灯篭協力小学校に依頼する際には、木灯篭の様子の写真を添付して依頼した方が趣旨もイメージしやくなると思います。







# 2016年2月 第二例会 事業報告

委員会名:事務局

担当者:事務局長 三ヶ山 剛士

# 1.例会の概要

2月第二例会「山形ブロック協議会 第4エリア 2016年度ブロック会長公式訪問」

開催時期: 平成 28 年 2 月 18 日(木)

開催場所:長井市 タスパークホテル(山形県長井市館町北6-27)

# 2.参加者

正会員 85 名中 出席者数 32 名(37.6%)

# 3.例会に対するコメント

山科慎治会長をはじめとする山形ブロック協議会役員の皆様より、日本本会並びに山形ブロック協議会の 2016 年度の基本方針や事業計画についてユーモアを交えながらわかりやすく説明していただいたことで、その内容ついての理解を深めるとともに JC 運動の目的意識をお互い共有することが出来ました。

しかし、理事者及び山形ブロック協議会出向者以外の参加者がほとんどなかったため、欠席者に対し出席者から積極的に今回の例会の内容や感じたことを伝えることで、全メンバーにその理解を深めてもらうとともに IC 運動の目的意識を共有していただき、今後の IC 活動へ繋げていきます。

- ・フロアメンバーにも、LOM の事業のみならず日本本会やブロックの事業についても目を向け理解 を深めていただけるよう、理事者を通じて積極的にアピールを行って下さい。
- ・次年度も開催地ではありませんが、ブロックや開催地 LOM と早めに密に連絡をとりながら計画を 進めて下さい。例年ブロックからの案内配信は遅く、それを待っていては参加推進に繋がりません ので、LOM 独自に例会案内文を作成し早めに配信できるようにして下さい。







# 2016年3月例会 事業報告

委員会名:地域活性穣三昧委員会

担当者:委員長 吉濹穣

# 1. 例会の概要

「青年による地域活性化の為の意見交換会

~地域の明日を語れ!おらだのまちを変えでやっぺ!~!

開催時期:平成28年3月13日(日)

開催場所:山形大学工学部 百周年記念会館

# 2. 参加者

例会名 正会員86名中 出席者数 30名(34.8%)

米沢市、川西町の高校の生徒 30名

引率教員 5名 県内の大学生 11名

一般 1名

# 3. 例会に対するコメント

事前アンケートを基に、実施した意見交換会では大学生・高校生パネリストから地域に対する想いや不満を率直な言葉で述べて頂き、行政に青年の意見を届けることが出来ました。また、行政、NPO 法人代表の方々からはそれぞれの取り組みを学生や生徒に伝えることが出来、それらを通して行政や NPO 法人、学校が新たな連携を望んでいることを確認することが出来ました。

また、青年会議所が行っている地域活性化事業の紹介を強くアピールすることが出来、我々青年会議所の今後の事業のあり方を再認識し、今後の行政などとの連携を強めることが出来ました。

- ・高校生を対象にする事業は、各後援を出来るだけ早く取り、校長会に挨拶に伺い、内容の問題点を洗い出して下さい。
- ・高校生へのアンケートは内容に対するチェックが厳しいので早めに作成してください。
- ・3月は行事(卒業式、入試等)が多いため、早い段階でスケジュールを固めてください。
- ・市長、町長をお呼びする事業は、急な予定の変更を念頭に置き、内容を複数案立ててください。
- ・ワイヤレスマイクユニットは3本以上使えるところが少ないので事前に確認してください。
- 各委員長へ事前にメンバーの出席を依頼してください。







# 2016年 4月 事業報告

委員会名:会員拡大交流委員会

担当者:委員長 佐藤大介

# 1.例会の概要

「第1回仮会員セミナー」

開催時期:平成28年4月13日 19:00~20:30

開催場所:東京第一ホテル米沢

# 2.参加者

例会名 正会員 85名中 出席者数 42名( 49%)

※仮会員出席者 14名

# 3.例会に対するコメント

第 1 回目の仮会員セミナーは、自己成長の場と位置づけ、JCの概要説明ではなく学びの場として設えました。仮会員は 14 名の参加と、目標の 20 名までには届かない中での開催でしたが、参加した仮会員の方には入会の動機づけになったとの感想をいただいた方もいました。

事業の内容では、講師の松田先生の話が大変引き込まれる話し方をされておられ、また、内容も経済のみならずIoTやAIなどこれからの未来の様子を想像させられ時間もあっという間に過ぎていった感じがします。今回のセミナーでは、自己成長というキーワードを重視し、JCメンバーと共に活動すれば成長できるかもしれないと期待感を持たせる内容とすることで、新しい見識を深めるきっかけになるとともに、JCの活動に対する理解を深めてもらう機会に繋がったと考えます。現役メンバーと共に成長を実感したことを通じて、入会後の力強い運動の推進へ結び付けていくことで、私たちの住む米沢・川西の未来を作ることにつながったと考えます。

- ・委員会メンバーの担当配置を決め、スムーズにセミナーが進行できるようにする。
- ・セミナー当日まで参加人数に変更が生じるため、変更可能な席次にしておく。
- ・セミナー案内を仮会員・メンバーに早めに案内し、参加の確認を徹底する。
- ・次年度の拡大活動のため、仮会員は会員募集要項を必ず記載してもらい、提出してもらうことを徹底し、 委員会でしっかり管理をすること。
- ・講師形式にする場合は、講師との打ち合わせ、特に内容、時間配分、質問時間の設定、拝聴者の席次をしっかりと行い、場合によっては、別途 JC 運動について説明する場面を設けること。







# 2016年4月 事業報告

委員会名:事務局

担当者:事務局長 三ヶ山 剛士

# 1.例会の概要

「4月第二例会 資質向上例会 ~明るい未来を創造し、さあ今こそ一歩を踏み出そう~」

開催時期:平成28年4月19日

開催場所: 伝国の杜 大会議室(米沢市丸の内一丁目2番1号)

# 2.参加者

例会名 正会員85名中 出席者数41名(48.2%)

# 3.例会に対するコメント

東北地区協議会会長も務めた久米川先輩からご講演を頂き、JAYCEEとしてやるべきこと、できることを参加したメンバー自らが考え、

その後のワークショップで、委員会毎に議論を行い、発表したことで、メンバーの意識向上・変革につながったと実感しました。

- ①このようなメンバー向けの資質向上事業を開催するのであれば、目的に沿って早い段階から日時・場所・テーマの選定を行ってください。
- ②出席率の低いメンバーへの参加を呼び掛けるためにも、早い段階からの事業の周知を行い、電話でのビリかけだけでなく、各委員会でのPRや仲の良いメンバーからの呼びかけ等で、一人でも多くのメンバーに参加して頂くようお願い致します。
- ③会場に掛かる費用は、事前準備等設営に必要な時間も考慮して借りるようにしてください。
- ④講師を依頼する場合は、講演に対する費用(謝礼金)だけでなく、交通費・宿泊費・懇親会費等あらゆる費用を想定して予算を立ててください。
- ⑤今回、アンケートは机の上に置いてもらったものを回収する方法を取ったが、無記入や持ち帰ってしまったメンバーも若干名いたので、アンケートは直接頂く形で回収する方が確実です。
- ⑥このような事業は、目的達成の検証が大変難しいので、アンケートを工夫する等して、有効に活用してください。







# 2016年 5月 事業報告

委員会名:健やかなひとづくり委員会 担当者:委員長 菅野健蔵

# 1.例会の概要

「未来への架け橋プロジェクト」 開催時期:平成28年 5月 15日 開催場所:宮城県百理郡百理町

#### 2.参加者

例会名 未来への架け橋プロジェクト 正会員 85 名中 出席者数 40 名(47.05%) ※出席者 47.05%

### 3.例会に対するコメント

本年度の復幸支援事業は、亘理町の子供たちと米沢市、川西町の子供たちとの交流を図ることで友情を深め、自分たちを応援している人達がいると感じてもらい、前向きな気持ちや希望を醸成し、ストレスや窮屈な思いを和らげられるような事業を構築して参りました。また、米沢市、川西町の子供たちも被災地の現状を見て感じくじけずに力強く復興してきた姿を学びこれからの成長に繋げるため共に赴きました。そして、いちご農家様の震災の話を真剣に子供たちが聞いてる姿があり震災以降の被災地の状況を少しでも理解してくれたように感じました。また、亘理町の子供たちも笑顔溢れ他地域の子供たちと仲良く行動し思い出深い一日を体感してくれたように感じます。この事業を通し被災地の現状を把握し風化させてはいけない出来事だと感じ、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

- ・ 亘理町は、往復4時間30分位かかりますので、事前に何回か現地に行って余裕を持ったスケジュールを組んで下さい。
- ・チラシの作成に時間がかかり過ぎて、募集開始までに余裕が無かったので早めに事業内容を決めチラシの作成及び審議を頂いた方が良いです。
- ・いちごの収穫時期が合わず別会場になりましたので、様々な想定をして会場場所など予約して下さい。
- ・体調を崩す子が、必ず出ると考え休める場所の確保、寝そべれる場所の確保をしっかり考えて下さい。
- ・保護者の方々に緊急連絡先を聞いていたのですが、当日繋がらない方もいたので事前に繋がる番号を聞いて伝えて下さい。
- ・大型バスの駐車スペースや自走のメンバーの駐車スペースをしっかり確保して下さい。
- ・委員会メンバーの役割を早めに決め、委員会メンバーと共に現地に行って下さい。
- ・亘理町には、協力して下さる方々がたくさんいらっしゃいますので困った時は、早めに連絡を取り相談して下さい。
- ・亘理町は、日々変化しており復興工事が急速に行われているため、通行止や仮設道路などの工事を考えた上で計画して下さい。







# 2016年 5月 事業報告

委員会名:会員拡大交流委員会

担当者:委員長 佐藤大介

# 1.例会の概要

「 第2回仮会員セミナー」

開催時期:平成28年5月20日 19:00~20:40

開催場所:招湯苑

# 2.参加者

例会名 正会員 85名中 出席者数 29名( 34%)

※仮会員出席者 12名

# 3.例会に対するコメント

第2回目の仮会員セミナーは、第3回仮会員セミナーへ繋げる重要なセミナーと位置づけました。しかし、仮会員参加者は12名と目標の20名までには届かず、事業内容についても準備不足の点が散見し反省すべき点が多くありました。ですが、仮会員の方からは第1回よりも青年会議所に興味をもたれた方が多く、講話をしていただいた3名の方には大変感謝しております。

講話では、相田泰則君、齊藤博人君、OBの中野忍先輩の3名が、それぞれご自身の経験に基づきJ Cへの想いを熱くお話しいただき、大変説得力がありました。アンケートからも青年会議所での活動に対 してより理解を深めることができたと読み取られ、講師の方々の多大なご協力により仮会員の入会動機 を高めることができました。また、青年会議所活動について具体的に知ってもらうことが、入会の意欲を 高めることに一番必要なことだとも感じとれました。団体としての活動のみならず、メンバー個人の活動を 身近に知ってもらうことが入会には大変重要であるとわかりました。これからさき先、入会後の力強い運 動の推進へと結び付けていくことで、私たちの住む米沢・川西の未来を創ることにつながると考えます。

- ・会場により事業の内容に支障が出ないよう、早い段階で開催日時と会場の検討を行い、会場の設定をし、可能であればリハーサルを行うこと。
- ・バディになってもらう人を事前に決め、目的の伝達と依頼をしておくこと。
- ・第2回目の仮会員セミナーに一番多く仮会員を集められるような方法をとった方が第3回目にスムーズ につながるかもしれないことを検討してください。







# 2016年6月 事業報告

委員会名:総務広報委員会 担当者:委員長 井上 勝寛

# 1.例会の概要

「公益社団法人米沢青年会議所 創立55周年記念式典・祝賀会」

開催時期:平成27年6月17日(金)

開催場所:グランドホクヨウ(米沢市)

# 2.参加者

例会名 正会員 85名中 出席者数 62名(73%)

# 3.例会に対するコメント

行政・各種団体の方々、そして県内外各 LOM の仲間と OB の諸先輩方に米沢青年会議所の歩みと現在の姿を示すことができ、多くの現役メンバーが、自らの役割を積極的に行ってくれたことにより、感謝の気持ちも伝える事ができたのではないかと思います。この日感じた長い歴史ある米沢青年会議所のメンバーである誇りを胸に、今後も一丸となって活動していくことが、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

- ・記念誌・各投影資料やシナリオ等、余裕をもった日程で準備を行ってください。
- ・外部依頼のアトラクションの方にも、本番同様の内容での通しリハーサルを行っていただいてください。
- ・今回は、当日のリハーサル以外にも2度のリハーサルを行いました。実際の流れで行うことによって問題点が見えてきました、 是非次回も複数回のリハーサルを行ってください。
- ・シナリオや投影資料を理事者に見てもらい、意見を頂戴することを繰り返す事で、内容がより良いもの へとなっていきました。次回も多数の意見を頂戴するようにしてください。







# 2016年6月 事業報告

委員会名:事務局

担当者:事務局長 三ヶ山 剛士

# 1.例会の概要

6月第二例会 「ふるさとOMOIYARI プロジェクト2016」

開催時期: 平成28年6月19日

開催場所:

# 2.参加者

「ふるさとOMOIYARI プロジェクト2016」 正会員85名中 出席者数45名(52.9%)

# 3.例会に対するコメント

今年度は昨年同様、米沢・川西会場の他にゼミ生の参加と3会場での開催となり、多くの方々に「OMOIYARIの心」を 伝播・浸透させることが出来ました。さらに、市民・町民憲章の唱和を行うことで、市町民一人ひとりが住み暮らすまちの ことを想い続ける意識の変革にも繋がったと感じました。また、これからの未来を担う小さな子供を中心に多く参加して 頂き、故郷を思いやる郷土愛を醸成されることが必要です。

来年で10年目を迎える「ふるさとOMOIYARIプロジェクト」を更なる事業へと発展させていく為にも、今まで以上に多くの方々に参加して頂き、米沢市・川西町に「OMOIYARIの心」を広く伝播・浸透させる必要があります。

当事業を継続して開催することで市町内に「OMOIYARIの心」が広がり、市民・町民憲章を通して住み暮らすまちのことを想い続ける意識の変革の醸成により、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

- ・当日の役割分担については、メール等で事前に説明する等しておけば、スムーズに運営出来ると思います。
- ・全LOM一斉開催ですので、日時の変更は出来ませんが、他イベント等を早目に把握しておいて場所や内容を選定してください。
- ・ゴミの収集等、行政との打ち合わせは念入りに行ってください。特に担当者が変更になった場合、例年通りにいかない場合があります。







# 2016年 6月 事業報告

委員会名:会員拡大交流委員会

担当者:委員長 佐藤大介

# 1.例会の概要

「第3回仮会員セミナー」

開催時期:平成28年6月28日 18:45~20:40

開催場所: 臨泉閣

# 2.参加者

例会名 正会員 85名中 出席者数 35名( 41%)

※仮会員出席者 15名

# 3.例会に対するコメント

第3回仮会員セミナーは仮会員向けの最後のセミナーであり、目標の新入会員20名達成に向けて取り組んできました。結果として、新入会員15名入会と目標に届きませんでした。LOM全体を巻き込んだ会員拡大活動や取り組み開始の遅れが原因だと思います。ですが、現役メンバーと合わせて合計100名のLOMとなる事ができ、メンバーの皆様のご協力に感謝いたします。

本セミナーの内容としては、昨年も講師を務めていただきました本多作之助監事に「青年期にやるべきこと」と題し、ご自身のJCでの豊富な経験が今の自分にどう生かされているのかを4つのキーワードや復興復旧支援活動などを通して具体的にお話しいただきました。説得力のある言葉で仮会員の背中を強く押していただき、JCへの入会の決意に多大な貢献をしていただきました。

3回の仮会員セミナーを通して米沢青年会議所に15名の新しい仲間が増え、これからのJC運動の原動力となる青年の輩出に繋がったことは、私たちの住む米沢・川西の未来を創ることにつながると考えます。

- ・入会決定の方は、顔写真や自己PRの言葉を聞いてことを進めておくと方がその後のバッチ贈呈式の 準備がスムーズに出来るので工夫すると良い。
- ・セミナーの進行に合わせて各所委員会メンバーの適正な人員配置や役割分担を明確にておくこと。







# 2016年7月 事業報告

委員会名:地域活性穣三昧委員会

担当者:委員長 吉澤穣

# 1. 例会の概要

「YONEZAWA MUSIC FESTIVAL 2016」

開催時期:平成28年 7月 24日

開催場所:米沢市松川河川敷緑地公園ソフトボール場

# 2.参加者

例会名 正会員85名中 出席者数61名(71.8%) 仮会員2名

# 3.例会に対するコメント

7回目を迎えたMUSIC FESTIVALは、今後の本事業を牽引する次世代のリーダーの育成と、学生や生徒、社会人による実行委員会を育成する必要性を強調し、また、地域の方々に広く認識される米沢の四季の祭りの一つへと成長させることを目的として実施致しました。実行委員長には、本事業では初となる大学生実行委員長を据え、青年会議所と一般社会人、学生、生徒の皆さんとの連携により事業運営を進めました。実行委員会の実行力は強く、今後も運営次第で青年会議所との連携を深めていく有用性を確認出来ました。また、事業全体を通して人との繋がりを作ることが出来、実行委員会メンバーには米沢市・川西町への郷土愛を育ませるきっかけとすることが出来ました。

- 各班に担当メンバーを置くだけではなく、具体的な役割を明らかにしてください。
- ・募集方法について、一次審査では動画投稿サイトを活用した募集を行う、学生証の提出や学校の許可は二次審査からの提出などして、応募のハードルをさげて下さい(CDの作成が困難だったり、応募まで許可証など取得出来ないバンドもいるため)
- ・ポスターのデザインは2者以上に依頼して行程に影響が出ないようにして下さい。
- ・授賞時にツアー参加の可否を確認して下さい。また、上限を設けて受賞バンドの米沢までの交通費、 宿泊費を予算化して下さい。







# 2016年7月 事業報告

委員会名:事務局

担当者:事務局長 三ヶ山 剛士

# 1.例会の概要

「7月第二例会 山形ブロック協議会 第49回 山形ブロック大会かみのやま大会」

開催時期: 平成28年7月30日

開催場所: 三友エンジニア体育文化センター(山形県上山市けやきの森2-1)

## 2.参加者

例会名 正会員85名中 出席者数32名(37.6%)

# 3.例会に対するコメント

今年度は、上山青年会議所の継続事業である「スマイルプロジェクト☆かみのやま」との合同開催ということもあり、地域を巻き込んだ地域活性化という意味でも、参加頂いたメンバーには多くの事を学んで頂けたと思います。

また、すずめ衆や米商っぷに参加を依頼したことから、他地域へ米沢の魅力を発信することが出来ました。

その一方で、バスの経費を全額予算で支払い、利用者の負担を無くしたにも関わらず、利用者が行き11名・帰り10名と少なかったことが残念でした。バスで移動する意義をメンバーに周知し、出来る限り一緒に行動することで、メンバー同士の交流や一体感を作っていくことが今後の課題だと感じました。米沢青年会議所は、2018年度ブロック大会開催地として立候補している立場でもありますので、自分たちが主管になった時に何をするべきかを想像して参加する必要があります。

県内各地青年会議所メンバーが交流を深めながら協力しあい、県民と共に「次世代へつなぐ夢と希望溢れるやまがたの実現」に向かって取り組むことで、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

- ①出向メンバーがいる委員会には必ず参加する為にも、大会だけでなくファンクションの出欠も忘れずにお願い致します。
- ②LOMメンバーの交流を深めるためにも、出来る限りバスでの移動をお願い致します。
- ③ブース出展の際には、看板やポップ等を作成し、来場者に何をやっているのか一目で分かるような工夫を行ってください。
- ④米沢JCとしては、2018年度ブロック大会開催予定でもありますので、次年度におかれましては率先して片付けに参加するようメンバーにも声掛けしてください。







# 2016年 8月 事業報告

委員会名:会員拡大交流委員会

担当者:委員長 佐藤大介

# 1.例会の概要

「 新入会員バッチ贈呈並びに次年度理事長当選者挨拶」

開催時期:平成28年8月3日 18:30~19:45

開催場所:上杉伯爵邸 庭園

# 2.参加者

例会名 正会員 85名中 出席者数 48名(56%)

※仮会員出席者 15名

# 3.例会に対するコメント

今年度入会した新入会員15名に対し、理事長よりバッチを贈呈していただいている姿が拝見し大変 感慨深いものがありました。未来に向けてより強固な組織の基盤づくりの足がかりができたことは、ひとえ にメンバー皆様のご協力の賜物であると感謝いたします。

事業内容については、屋外で行いましたが天気にも恵まれ、新入会員と2017年度の新しい門出を祝福しているかのようでした。新入会員も15名全員が出席でき、メンバーの皆様と交流を持てたことは今後の各人のJC活動の良いスタートになったと思います。また、次年度理事長当選者挨拶では揺ぎ無い覚悟と決意が溢れた挨拶をしていただき、その場にいたメンバー全員が2017年度に向けて心を一つにすることができたと思います。

今年度、多くのメンバーのご協力をいただき会員拡大活動をしてきたことは、これから一緒に力強く地域を牽引していくリーダーやまちづくりの原動力となる青年の輩出に繋がったので、私たちの住む米沢・川西の未来を創ることにつながると考えます

- 新入会員の前で初めて行うセレモニーなのでしっかりと練習やリハーサルを行うようにする。
- ・例会全体のリハーサルを念入りに行い、事務局・総務広報委員会も交えて、例会全体のリハーサルを し、スムーズな設えにする必要がある。そして、事務局・総務広報委員会・会員拡大委員会の担当をし っかり割り振りをする。







#### 2016年 8月 事業報告

委員会名:健やかなひとづくり委員会 担当者:委員長 菅野健蔵

#### 1.例会の概要

「友情の架け橋キャンプ」 開催時期:平成28年8月9日、10日 開催場所:飯豊少年自然の家

#### 2.参加者

例会名 友情の架け橋キャンプ 正会員 100 名中 出席者数 44 名(44%)

#### 3.例会に対するコメント

本年度の当例会は、子供たちのコミュニケーション力を高め、そして新たな友達との出逢いや、身体を使い自然と触れ合う体験をしてもらう為に事業を企画して参りました。また、他地域の子供たちとの交流も構築しておりましたので、亘理町の小学生も参加してもらい、これまで米沢青年会議所が5年間築き上げてきた絆や、本年の5月例会「未来への架け橋プロジェクト」で培った繋がりをより深める為に参加していただきました。結果として子供たちは、班ごとに分かれ他地域の子供たちとすぐに笑顔で話をしたり、助け合ったりとしておりコミュニケーション力や友情を深めることが出来ました。また野外炊飯体験の際、高学年の子が低学年の子の面倒をしっかりみており、協調性や自立心や責任感を高めることが出来ました。ものづくり体験の際も、ひとりひとり個性豊かな本棚を作り上げたことにより身近なものを大切にする心を構築することが出来ました。

当日の開催準備不足で参加したメンバーから不満が出た事もありましたが、メンバーの皆さんには本当に子供たちに対する意識を持って取り組んでいただきました。また、子供たちの模範となる姿を見せることができ、参加者から来年も必ず参加したいという声をたくさんいただくことが出来ました。我々が希望を持ち、青少年の模範となる行動を示し、子供たちが健全な人間に成長できる環境づくりを継続的に取り組んだことで、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

- ・参加申し込み用紙の FAX 以外での受付を模索して下さい。
- ・委員会での担当分けは、役割や責任を細部まで与えて下さい。
- 緊急時対応マニュアルをメンバーに徹底させることが重要です。
- ・例会当日までメンバーの参加人数が変化していきますので、例会前日に参加者メンバー全員へ電話連絡して下さい。
- ・アンケート回収は忘れやすいため、委員会メンバー役割にアンケート担当を設けてアンケートの回収率を上げて下さい。
- ・女性メンバーの寝室及び女性専用テントを確保すること。
- ・当日の資料等、委員会メンバーの各担当者に資料の作成も義務づけ、最後に委員長が確認して下さい。
- ・参加メンバーを確保し、班長代行等にもきちんと把握させて下さい。
- 予期せぬ事態を想定した、スケジュールやイメージをしておいて下さい。
- ・委員長が指示役に徹し、委員会メンバーにある程度の責任を与えたほうが良いです。
- ・早めに現地視察を行い、委員会メンバーに担当役割を把握してもらい準備など早めにして下さい。
- ・現地リハーサルをしっかり行い、子供たちに負担をかけないタイムスケジュールを考えて下さい。
- ・体調を崩す子が、必ず出ると考え休める場所の確保、保健室の確保、保健室担当者をしっかり考えて下さい。
- ・大型バスの駐車スペースや自走のメンバーの駐車スペースをしっかり確保して下さい。
- ・チラシの配布が切羽詰った状態になった。そのような事のないように事前準備を早めに行うこと。



# 2016年9月 事業報告

委員会名:総務広報委員会 担当者:委員長 井上勝寛

# 1.例会の概要

「公益社団法人 米沢青年会議所 第110回通常総会」

開催時期: 平成28年9月9日

開催場所:東京第一ホテル米沢(山形県米沢市)

# 2.参加者

正会員 100 名中

出席者数 56 名(56%) 委任状による出席者 43 名(44%)

# 3. 例会に対するコメント。

皆様のご協力により、次年度理事者の承認という重要な審議がある総会を無事に終えることが出来ました、ありがとうございます。全メンバーの合意によって、次年度理事予定者及び監事が承認され、公益社団法人日本青年会議所東北地区山形ブロック協議会2018年度ブロック大会主幹立候補届が承認されたことは、米沢・川西だけでなく、山形県内外において米沢青年会議所が今まで以上に責任ある JC 運動を展開していく決心を固めたことを意味します。この総会決議を忘れることなく、一致団結した運動を展開していくことが、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

- ・次年度理事者の承認及び幹事の承認する重要な総会です。当日の急な欠席も想定し、メンバー全員の総意を もって承認する為に、各委員会に協力してもらい委任状回収100%を続けてください。
- ・リハーサルに参加するメンバーには事前にシナリオを配布して読み込んでもらう事と、当日の会場入りの時間を 伝える事を徹底してください。
- 通しリハーサルは必ず行ってください。
- ・総会資料は事前配信によるペーパーレス化が定着していると感じますので継続してください。
- ・スピーチをしていただく方には持ち時間を事前に伝え、持ち時間で話しをまとめて頂くように強くお願いしてください。







# 2016年 9月 事業報告

委員会名:愛のまちづくり委員会 担当者:委員長 相田 泰則

1.例会の概要

「楽しく学ぼうさい! みんなの防災フェア」

開催時期: 平成 28 年 9 月 11 日(日)

開催場所: 米沢市勤労者福祉センター アクティー米沢周辺

#### 2.参加者

例会名:楽しく学ぼうさい! みんなの防災フェア 正会員 100名中 出席者数 44名(44%)

## 3.例会に対するコメント

今回事業をつくるうえで、防災というテーマが大きく深い内容であったため的を絞るまで大変な作業ではありました。しかしながら、伝えたいターゲット層を明確にし、他団体の方のご協力も得ることで事業の幅を広げることができました。また、普段の生活や身の回りにあるものから防災活動を始められるという安心感を来場者へ与えることでき、結果として防災に対する意識や知識を効果的に高めることができたと思います。いつ何時に起こるか分からないのが自然災害です。私たちは、そのことを自覚し、安全で安心のできる地域をつくるために、防災に関する知識をきちんと正しく理解することが必要と思います。そして、今後も継続して市民・町民の皆様へ防災に対する考えや術としての知識を発信していくことが、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

- ・自衛隊の方と協力事業を行うときには、早めのスケジュール調整が必要となります。
- ・今回事業の当日が、すこやかセンターが定休日だったので駐車場目的外申請が下りましたが、当施設駐車場を借りる際には事前の入念な打ち合わせと予算の確保が必要です。また、トラブル防止のため施設管理会社とコミュニケーションを図って頂きまして当日施設利用者への事前告知の徹底が必要となります。
- ・景品数や配膳予定数、そしてコーナーでの備品数に関しては、多めの準備は必要と思います。ただし、予算や企画内容にもよりますので、もし無くなった場合の代替案を検討しておくことが良いと思います。
- ・車両の展示手法や見学の仕方など、来場者に危険のないような工夫と配慮が必要になります。
- ・スタンプラリーの会場設定に関しても、広すぎたりするケースも考えられるので、事前に現地でシミュレーションをするなど事前の工夫が必要です。
- ・メンバーに防災に関しての知識と体験を実施する機会を事前でも結構ですし、事業当日でも学びが共有できるようにするためにも メンバーの参加人数を確保し、余裕をもった体制づくりが必要になります。
- ・お子様をターゲットにした事業においては、日曜日開催ですと午前中に来場が集中します。その分午後の来場が時間とともに減っていきますので終了時刻の設定を考慮したほうがよいです。







# 2016年10月 事業報告

委員会名:事務局

担当者:事務局長 三ヶ山剛士

# 1.例会の概要

10月例会「4LOM合同例会」

開催時期: 平成 28 年 10 月 15 日(十)

開催場所:長井市置賜生涯学習プラザ (長井市久野本1235-1)

# 2.参加者

4LOM合同例会 正会員100名中 出席者数26名(26%)

# 3.例会に対するコメント

昨年に引き続き、スポーツを通じた交流を行ったことで楽しみながらも一体感を持って例会に取り組むことが出来ました。これにより、第4エリアのメンバーの絆がより深まったと実感しました。

しかし、参加人数が思ったよりも少なく、例会事業であるという認識をメンバーに周知徹底させる必要が あると感じました。

特に、2018年度ブロック大会開催を控える立場としては、今後様々な形でご協力して頂くためにも、L OM外の事業に積極的に参加していく必要があると考えられます。

同じ置賜の地で活躍する第4エリアの同志と親睦を深めながら切磋琢磨することで自己の成長へと繋がり、地域の現状と未来を語り合い実際に運動を展開していくことで、「私たちの成長とこのまちの未来」に繋がると考えます。

# 4.次年度への引継ぎ事項

①他LOMでの開催の場合、普段の例会より参加人数が少なくなる事が予想されますので、各委員会からの呼びかけやバスで一緒に移動するなどして多くのメンバーに参加して頂けるようお願い致します。 ②今回のように事業費が少ない場合、少しの差異で10%を超えてしまい修正予算を上程する必要が出

てきますので、事前に支払方法や指定口座を把握するよう注意してください。

③2018年度ブロック大会が米沢で開催されることが決定しましたので、第4エリアの同志でもある長井・南陽・高畠の3LOMについては、様々な形でご協力をお願いする立場上、今後は積極的な参加や協力が必須となりますのでお願い致します。







# 2016年 11月例会 事業報告

委員会名:会員拡大交流委員会

担当者:委員長 佐藤大介

# 1.例会の概要

「公益社団法人米沢青年会議所 11月例会 家族例会「米沢JCオールスター感謝祭2016」 開催時期:平成28年11月6日 登録開始;16:15~ 事業開始:16:45 事業終了19:00 開催場所:グランドホクヨウ米沢 2F 「さくら」

# 2.参加者

正会員100名中40名 (出席率 40%) 奥様 15名 子供 25名

# 3.例会に対するコメント

本例会は、新入会員 15名と会員拡大交流委員会のメンバーがともに例会の企画立案から事業の実施まで行いました。参加人数が予想より少なくなってしまったことは、メンバーへのアピール不足によるものと思い反省しています。約2ヶ月間にわたり一連の事業運営を新入会員が主体となり実施できたことは、新入会員一人ひとりの成長やLOMの一員としての自覚を育む良い機会となりました。また、全員が参加できるアトラクションを実施し、メンバーとご家族の皆様が楽しく競技に参加したり他の家族と交流している姿を見ることができ、嬉しく思いうと共に、新入会員の達成感にも繋がったと感じました。さらに、各委員会事業をパネルの展示や動画で紹介したことで、メンバー及びご家族の方にも私たちの活動へ理解を深める機会を作ることができました。メンバーや家族間の交流が図られJCへの理解をより一層深めることができ、また新入会員が例会運営の達成感を味わえたことは、米沢青年会議所のこれから運動への原動力を強めることができ、私たちの住む米沢・川西の明るい豊かな未来を創ることにつながると考えます。

- ・新入会員が初めて主体となって行う事業なので、計画性を持ちしっかりと練習やリハーサルを行う ようにする。
- ・新入会員に全て任せるのではなく、各セクション毎の責任者は会員拡大委員会メンバーが担当し、何を何時まで、何を準備するか、委員会メンバーがチェックと指導を行うような体制が望ましい。
- ・参加しやすい案内を積極的に行うとともに、参加しやすい金額の設定を検討する。
- ・家族への感謝だけではなく会員交流の要素を増やした事業の形態を検討していくことも良いかと 思います。







# 2016年12月 事業報告

委員会名:総務広報委員会 担当者:委員長 井上勝寛

# 1.例会の概要

12月例会「2016年度卒業式&ラストスピーチ」

開催時期: 平成28年12月3日(土) 17時30分-22時30分

開催場所:グランドホクヨウ 2階さくら

#### 2.参加者

正会員 100名中 出席者数 61名 (61%) ※卒業生は8名全員出席

# 3.例会に対するコメント

本例会は、卒業生が主役です。いかにして卒業生に気分よく旅立って頂けるかという観点で事業を行いました。茶化すこと無く 真剣にメッセージを発信した卒業生。最後の勇姿を目に焼き付けようと真剣に話を聴くメンバー。総務広報委員会が特別何か を行わずとも事業目的が十二分に達成できたのは、12月例会に対するメンバーの意識が高まっているからだと思います。米沢 川西が好き、メンバーが好き、JCが好き。様々な愛に溢れた例会でした。ここで出会った仲間との絆を大切にし、JCでの学びを 今後の生活で活かしていくことが、私たちの成長とこのまちの未来に繋がると考えます。

- 事前に何度も念を押し、2分前を知らせておりますが、卒業生のスピーチが長引く傾向になります。例会は時間が決まっておりますし、時間内に話をまとめるトレーニングでもあります。卒業生に対して、時間を認識させる今以上の工夫をしてください。スクリーンに経歴を投影しますが、その画面内にストップウォッチを表示させる位でも良いと思います。
- 卒業生へ控室および例会会場内でアルコールを提供するか否か。メンバーは飲食を行うかどうか。毎年議論になりますが、議案作成の 初期段階で方向性を出して、会場選定・タイムスケジュールを組んでください。理事会だけではなく、卒業生の意見も調査しておくと良 いと思います。
- グランドホクヨウや東京第一ホテル米沢は、利用時間が長くなれば費用も高くなります。卒業生が多い場合の会場選定とタイムスケジュールに注意してください。
- ◆員で飲食を行いながらスピーチを聞くという設え自体は、メンバーの評価が高かったです。次年度も検討してください。
- 当日会場入りして知ることもあります。卒業生に外部から花束が届いていたり、サプライズゲストがいらっしゃることもあります。事前にシナリオは作成しますが、当日柔軟に対応できる体制を取ってください。









2017年度 (平成29年度)

# 事業及び収支予算計画書

公益社団法人 米沢青年会議所 自 2017年 1月 1日 至 2017年12月31日

# 2017年度スローガン

# ○米沢JCスローガン

# 矜持を胸に、繋ごう「最高の今」 〜愛郷心が未来を創り出す〜

# ○日本JCスローガン

自己成長を求め「日本道」を歩もう 「日本を変えるのはオレたちだ!!」

# ○東北地区協議会スローガン

ー期一会の覚悟 東北を変えるのはオレたちだ!!

# ○山形ブロック協議会スローガン

ー期一会の覚悟 やまがたを変えるのはオレたちだ!!

# 公益社団法人 米沢青年会議所 2017 年度 理事長所信

第56代理事長 渋谷 哲

# ~はじめに~

創立以来 55 年という永さに亘り連綿と受け継がれてきた米沢青年会議所の運動。その根底には必ず「未来」という二文字があったのではないでしょうか。

JCI が掲げる JCI Creed、JCI Mission、JCI Vision、そして公益社団法人日本青年会議所が掲げる JC 宣言、綱領には、「Future」「未来」という言葉そのものはないものの、読み解けば、全て未来に通ずるものです。そして、我々米沢青年会議所に立ち返れば、全てが米沢・川西の明るい未来のために運動をしています。

その時々の「今」の積み重ねは振り返れば過去であり、その時々の「今」の積み重ねは前を向けば未来そのものです。未来を創造するために「最高の今」を積み重ねる。「米沢・川西の明るい未来」のために、米沢青年会議所の「最高の今」を繋ぐことが、これまでも、そしてこれからも求められることであり、途切れさせてはいけないことを米沢青年会議所メンバーとしての矜持とともに強く自覚しなくてはなりません。

# ~笑顔の先にある未来をイメージしたひとづくり~

米沢・川西の今を担うのは、ここに住み暮らすまさに我々青年世代です。そして同じように米沢・川西の未来を担うのは子供たちです。

成人に至るまでの人間形成は、多種多様な環境に身を置くことで得た経験によるもので、何か特殊な一つの経験や環境に寄ることは非常に稀です。様々な経験が複雑に絡み合い自分というアイデンティティを形成していきます。

そう考えると、ひとづくりとは何か大きく強烈なインパクトを与えることではなく、織りなす糸の一本になるようなことではないかと考えます。たかが一本の糸かもしれません。しかし、その一本が未来を担う子供たちの心を豊かにし、可能性を広げる一助となるよう、子供たちの笑顔の先にある未来をイメージしながら強く関わっていかなければなりません。そして、日本人の心が失われつつあると言われる今、この関わりを通して私たち自身も徳溢れる日本人の心を醸成させなければいけないと考えます。目に見えるものだけではなく、目には見えないものを大切にする、日本人の心を宿したその背中には、教科書にはない伝える力があると信じています。

# ~地域を愛する心が創り出すまちづくり~

バブル崩壊以降、成長と衰退が重なり合うように押し寄せ、程度の違いはあるものの 混沌の只中から抜け出せない状況が続き、全国の約半数の自治体が消滅可能性都市とさ れる 2040 年問題が取りざたされるなか、四季が織りなす素晴らしい風景、長い歴史が物語る伝統文化を持つこの米沢・川西を存続させる義務が私たちにはあります。なぜならこのまちに生きていると同時に生かされているからです。

私たちの多くはこの米沢・川西で生を受け、人生の大半をこのまちで生きてきました。そして図らずも育まれた愛郷心は、このまちに残る、もしくはこのまちに帰るという選択をさせ、今、このまちに生かされています。私は、この愛郷心こそがまちづくりの根源だと考えます。愛郷心から創り出されるまちづくりは、このまちに住み暮らす人々の中にある米沢・川西を大切に思う心の火種をより大きくし、その火種はこのまちの発展の大きな力になっていきます。事業実施による直接的な地域社会の発展への寄与と、繋げていくことで強くなっていく間接的な地域社会の発展への寄与という意識を持ち、愛郷心溢れる米沢・川西を創造していきます。

# ~変革の能動者たる地域活性~

公益法人制度改革に伴い、私たち米沢青年会議所は公益社団法人への移行を目指しました。そして核となる新たな継続的な公益事業を模索し、立ち上がったのがミュージックフェスティバルです。2010年に立ち上がり、今年で7回目となりました。まさに模索から始まったミュージックフェスティバルも、年を重ねるごとにブラッシュアップされ、柔軟に形を変えながら米沢の夏祭りへと定着し始め、住み暮らす地域の活性に大きく寄与しています。行政や関係諸団体との連携により、大きくおおきく成長したこの事業ですが、一方で我々青年会議所としての事業への関わり方が急激に変化してきているのも事実です。一歩ずつ着実に成熟への道を歩んでいるこの事業は、もうゴールが見えているのでしょうか。イメージする完成形があり、そこに向かって突き進み、そして形になってきたからこその新たな壁が立ちはだかっているように思います。しかし、その壁はイメージする完成形を変えることで乗り越えることのできるものに変わり、このミュージックフェスティバルがより強く地域の活性に繋がるものだと確信します。

四季のまつりの一翼を担う事業だという自覚と、米沢青年会議所が主催する事業だという誇りを持ち、事業の更なる発展を目指します。

# ~「忘れない心」復幸支援~

東日本大震災の発災から5年が経ち、険しく長い復興の道のりは、力強い歩みにより、新たな東北の実現に近づいています。発災直後から今に至るまで、被災地へ心を寄せながら、状況の変化に呼応した支援活動を行ってきた私たちは、その力強い歩みをこの目で見てきました。復興が進んできた今、求められる活動は、支援するという形ではなく、ともに歩むという意味合いに変わってきています。時とともに東日本大震災への関心が薄れていくことは、目まぐるしく変化する現代において仕方のないことなのかもしれません。しかしながら、私たちは東日本大震災への関心が薄れてきているからこそ足を止

めてはいけないのです。真の復幸を果たす日は必ず来ます。その日が来るまでこの歩みを進めるのは私たち米沢青年会議所の責務と考えます。そして、これまでの復幸支援活動を通して培われた被災地に心を寄せる想いは、不測の事態に陥った時にたくさんの人たちを救う力になるということを忘れてはいけません。

# 〜組織を逞しくする会員拡大〜

日本青年会議所が全国的な会員減少に危機感を持ち、会員の拡大に大きく舵を切ってから、4年が経ちます。我々米沢青年会議所は会員拡大の意義を理解し、一過性のものではなく、継続して取り組みをしてきたことが功を奏し、全国的にも稀な4年連続での会員数の純増ないし維持を成し遂げてきました。

私たちは入会して何を得たのか。沢山のものを得ましたが、その中の一つには仲間があります。40歳という制限のもと強制的に新陳代謝が行われる会において、新たな仲間との出会いこそが会の存続・発展を意味し、それこそが青年会議所運動の根幹であります。今いる私たちがこの米沢青年会議所の存続と発展にまさに寄与していることを自負し、その自負を手に新しい仲間を探し続けます。そして新しい仲間が、力強く運動を展開できるよう、青年会議所活動への理解の深耕を図り、運動を展開する仲間としての成長を促す、責任あるフォローアップをしていきたいと考えます。

# ~心を繋ぐ総務・広報~

途切れることなく青年会議所運動を展開する私たちは、一つひとつの事業を通して、明るい豊かな未来に繋がる想いを地域社会やそこに住み暮らす人々に伝播し続けます。その想いは、事業を終えた後も HP や SNS などのソーシャルメディアを通して発信し続けることが出来るのは周知の事実です。また、一方でメンバー間の意識や情報の共有機能という側面も兼ね備えています。そこに求められるのは適時性と適正性です。より効果的な情報発信をするために、この2つを軸に事業を通した想いの伝播の更なる浸透を図ります。そして、公益法人としてコンプライアンスに則った情報公開をし、組織の透明性と健全性を示していきます。

また、最高決議機関である総会に関しても、公益法人としてのコンプライアンスを徹底の下、全会員の意思が反映される総会の運営を行います。

# ~山形ブロック大会招致~

2016 年第 109 回通常総会において、山形ブロック協議会 2018 年度山形ブロック大会主管青年会議所に本年度立候補することが決議されました。そして決議に基づき、今まさに米沢青年会議所が力強く動き出そうとしています。

2018年度、万全の態勢で山形ブロック大会主管青年会議所として輝けるよう、確実で強固な礎を築かなくてはなりません。これまでほとんどのメンバーが体験をしたこと

がない、山形ブロック大会を主管するということに恐れず、しっかりと向き合うためには、意識の醸成と想いの共有が必要不可欠であり、また、これまで以上に強く深く山形ブロック大会に関わりを持たなければなりません。一人も欠けることなく、全員が同じベクトルを持つよう、山形ブロック大会を開催する意義、そしてその大会を主管する意義を継続的に発信し続け、2017年度の関わりを2018年度主管青年会議所としての責任を全うする礎にします。

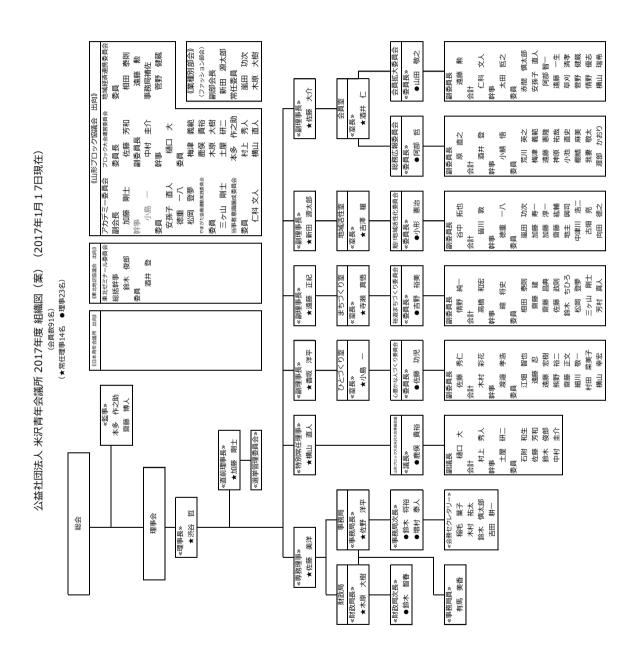
# ~結びに~

「恩」とは恵み、慈しみのことであり、「恩送り」とは受けた恩を別の人に送ることです。

私たちはこれまで受けた恩のすべてを返してこれたのでしょうか。返しきれる恩だったのでしょうか。私はこの米沢青年会議所に入会し、入会しなければ出会わなかったであろう沢山の人から、沢山の恩を受けました。この恩を送るため、2017年度理事長の任をお預かりします。この恩送りは決して止めてはいけません。この一念が最高の一年に繋がるよう、取り巻く全てに感謝の心を持ち、一歩ずつでも確実な歩みを進めることを誓い、そして、この一念が皆に伝わりそれぞれの胸に秘めた JAYCEE としての矜持が満ち溢れるきっかけにするべく、2017年度の運動を力強く展開してまいります。

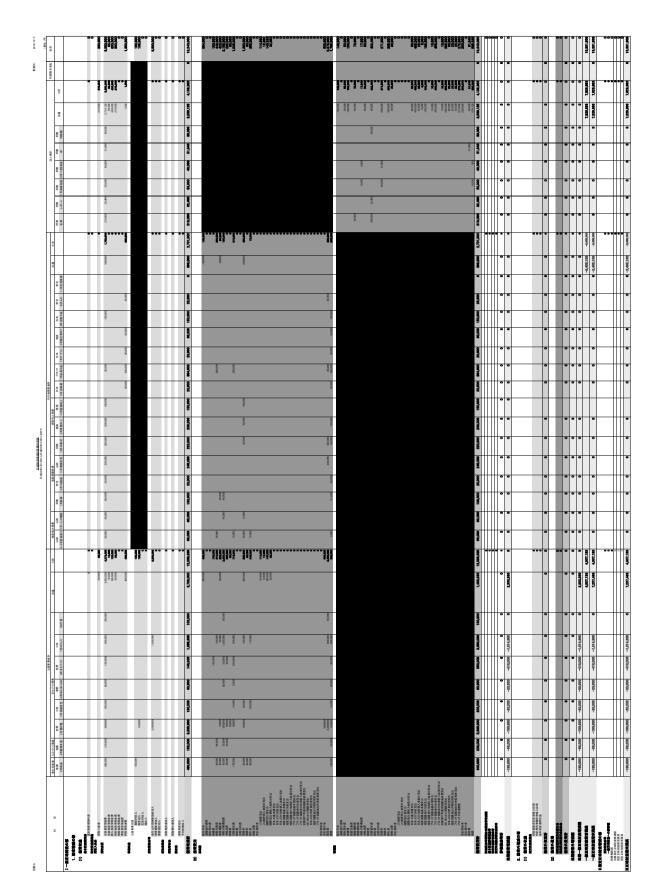
# 公益社団法人 米沢青年会議所 2017年度 基本理念

愛郷心がこのまちの未来を創造する 溢れる矜持を胸に「最高の今」を繋ごう



# 公益社団法人 米沢青年会議所 2017年度 年間事業計画

月	例 会・総 会	内 容	担当委員会
1月	第111会通常総会	2016年度総会上程議案及び2017年度役員	総務広報委員会
		選任(案)を審議し決議を得る	
	新春祝賀会	来賓、OBへ2016年度体制と基本方針を示す	総務広報委員会
2月	上杉雪灯篭まつり	上杉雪灯篭まつりへの参画及び40回記念事業の	裕遊まちづくり委員会
		実施	
3月	地域活性事業	地域を活性化させ、メンバー及び地域住民の当事	魁!!地域活性化委員会
		者意識が情勢される事業	
4月	復幸支援事業	被災地及への復興支援事事業	心豊かなひとづくり委員会
5月	意識向上事業	山形ブロック大会米沢大会主管に向けてのメンバ	山形ブロック大会米沢大会準備会議
		一の意識向上事業	
6月	山形ブロック協働運動	ふるさとOMOIYARIプロジェクト事業	事務局
	山形ブロック大会	山形ブロック大会山辺大会への参画	事務局
7月	バッジ贈呈・理事長候補者意見表明	新入会員、次年度理事長候補者当選者報告	会員拡大委員会
	地域活性化、地域交流事業	MUSIC FESTIVAL2017の開催	魁!!地域活性化委員会
8月	青少年育成事業	未来を担う青少年の心を豊かにし、可能性を広げ	心豊かなひとづくり委員会
		る事業	
9月	まちづくり事業	地域住民の愛郷心がより豊かになるまちづくり事	裕遊まちづくり委員会
		業	
	第112会通常総会	次年度理事長予定者承認、所信表明	総務広報委員会
10月	第4エリア合同例会	第4エリア合同会員研修、交流事業(南陽)	事務局
	ブロック大会報告	山形ブロック大会米沢大会の開催へ向けた調査・	山形ブロック大会米沢大会準備会議
		研究及び LOM へのフィードバック事業	
11月	家族交流事業	会員、家族交流事業	会員拡大委員会
12月	卒業式	卒業式・ラストスピーチ2016の企画・実施	総務広報委員会



# 綱 領

**われわれJAYCEEは** 社会的・国家的・国際的な責任を自覚し 志を同じうする者 相集い 力を合わせ 青年としての 英知と勇気と情熱をもって

明るい豊かな社会を築き上げよう

公益社団法人 米沢青年会議所

事務所 〒992-0119 米沢市アルカディア1丁目808-18 米沢商工会議所地域産業支援センター内 Phone.0238-29-0336 Fax.0238-28-7910 E-mail info@yonezawajc.net